

平成24年度

光市まちづくり市民アンケート結果報告書

平成25年3月

光 市

- 目 次 -

I アンケート調査の概要

1 調査目的	1
2 調査対象	1
3 調査方法	1
4 調査期間	1
5 配付回収状況	1
6 調査項目	1

II アンケートの結果

1 あなた（回答者）ご自身について	2
（1）性別	設問 1
（2）年齢	設問 2
（3）居住地区	設問 3
（4）世帯の状況	設問 4
（5）別居する親子世帯の状況	設問 5 設問 6
（6）今後の同居意向	設問 7
（7）同居する理由、同居しない理由	設問 8 設問 9
2 共創と協働で育む まちづくりについて	5
（1）現在のまちづくり活動への参加状況	設問 10
（2）参加している活動分野	設問 11
（3）これからのまちづくり活動への参加意向	設問 12
（4）参加したい活動分野	設問 13
（5）市民活動に取り組みやすくなるために必要なこと	設問 14
（6）地域の自治会や公民館活動への参加状況	設問 15
3 市政への市民参加について	11
（1）市政への関心の状況	設問 16
（2）市民意見のまちづくりへの反映状況	設問 17
（3）市政に意見を言う機会や手段、方法について	設問 18
4 住みよさ・愛着感について	14
（1）光市の住みよさ	設問 19
（2）「自分のまち」としての愛着感	設問 20
（3）今後の居住意向	設問 21
（4）光市で暮らしたい理由、暮らしたくない理由	設問 22 設問 23

5	光市の強みと弱みについて	18
	(1) 光市の強み	設問 24
	(2) 光市の弱み	設問 25
6	市政に対する評価と今後の期待について	19
	市政に対する満足度・重要度の分析について	設問 26
	●満足度・重要度・関心度の状況	
	●指数分析	
	●満足度・重要度の相関図	
	●ニーズ度の分析	
7	日常生活における意識について	30
		設問 27
8	光市のまちづくりへの提言	32
		設問 28

(参考) 光市まちづくり市民アンケート 調査票

【 調査票 】	43
---------------	----

I アンケート調査の概要

1 調査目的

平成 24 年 3 月に策定した「光市総合計画後期基本計画」に掲げた「ひかり未来指標」及び「まちづくりの指標」における市民意識や地域づくりの参加状況を把握し、計画に掲げた施策の検証と改善を図るための基礎資料とします。

また、本報告書では、指標の進捗状況を把握するため、後期基本計画策定時である前回調査（平成 23 年 6 月実施）との比較を参考データとして示しています。

2 調査対象

光市に住む 18 歳以上の市民から 2,000 人を抽出（前回調査：同 1,000 人）

3 調査方法

郵送配付・郵送回収

4 調査期間

平成 24 年 11 月 1 日～平成 24 年 11 月 15 日

5 配付回収状況

回収率は 44.2%で、前回調査に比べ 2.6 ポイント上昇しています。

	配付数	有効配付数 A	回収数 B	回収率 B/A
今回調査 (H24)	2,000	1,993	881	44.2%
前回調査 (H23)	1,000	995	414	41.6%

6 調査項目

- 1 あなた（回答者）ご自身について
- 2 共創と協働で育む まちづくりについて
- 3 市政への市民参加について
- 4 住みよさ・愛着感について
- 5 光市の強みと弱みについて
- 6 市政に対する評価と今後の期待について
- 7 日常生活における意識について
- 8 光市のまちづくりへの提言

※本集計結果については、端数処理の関係で各項目の割合等は必ずしも合計欄等の数値とは一致していません。

Ⅱ アンケートの結果

1 あなた（回答者）ご自身について

(1) 性別 設問 1

男性が 42.3%、女性が 56.9%の回答となっています。

(2) 年齢 設問 2

高齢者の回答割合が高く、60代以上の回答率は 58.5%、30代以下の回答率は 16.2%となっています。

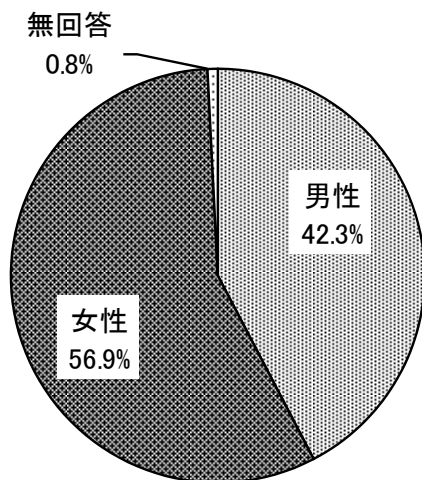
(3) 居住地区 設問 3

市内を 4 つの地域に分けたときのそれぞれの回答率は、東部地域（岩田、三輪、塩田、東荷、岩田立野地区）15.4%、西部地域（浅江、島田地区）34.7%、南部地域（室積、光井地区）32.6%、北部地域（三井、周防、上島田地区）16.5%となっています。

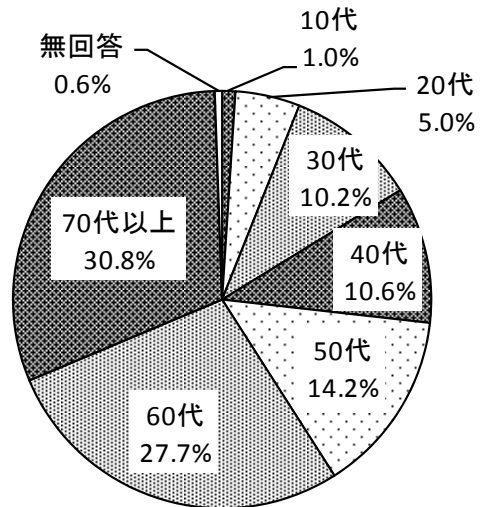
(4) 世帯の状況 設問 4

一人暮らしや夫婦のみの世帯が 5 割以上を占めています。また、3世代以上の多世代同居世帯は 5.7%となっています。

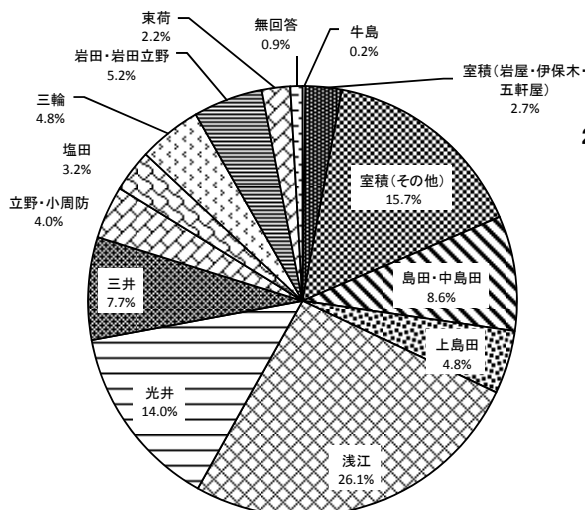
性別



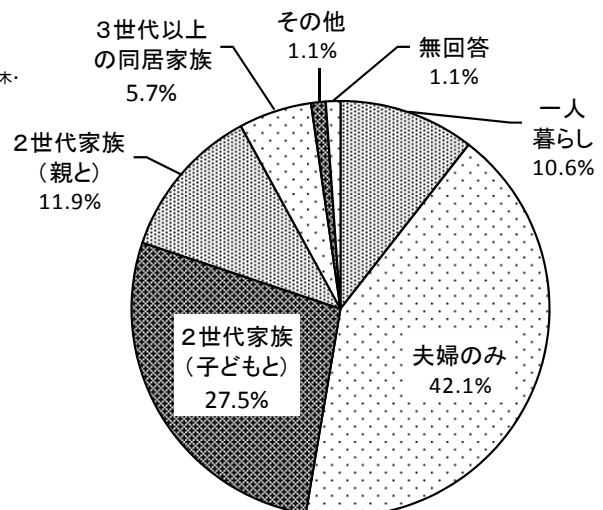
年齢



居住地区



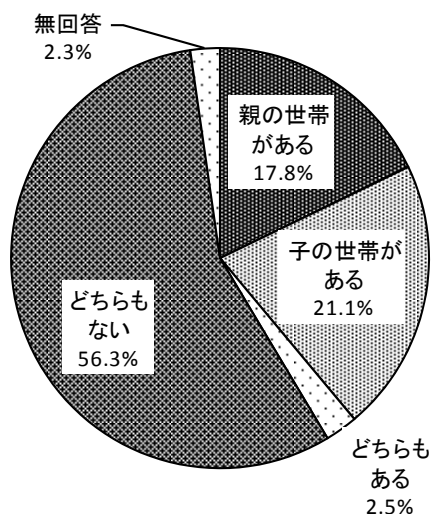
世帯の状況



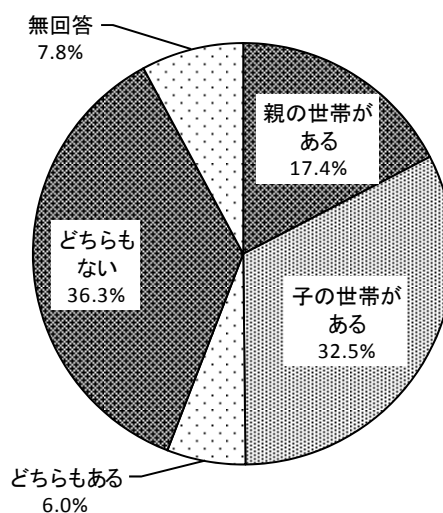
(5) 別居する親子世帯の状況 **設問5** **設問6**

市内に別居する親または子の世帯がある人は 41.4%、市外に別居する親または子の世帯がある人は 55.9%となっています。また、市内に別居する親または子の世帯がない人の割合が半数以上を占めています。

市内に別居する親子世帯の状況



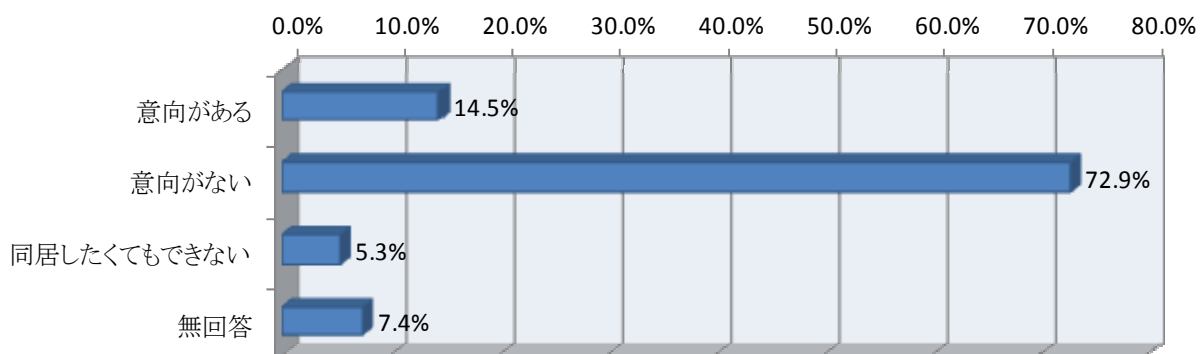
市外に別居する親子世帯の状況



(6) 今後の同居意向 **設問7**

【※(5)で別居する親または子の世帯があると答えた人のみ対象】

別居する親または子の世帯がある人のうち、今後同居する意向がある人は 14.5%、「意向がない」または「したくてもできない」人を合わせると 78.2%にのぼり、今後も同居しない意向の人が多数を占めています。



(7) 同居する理由、同居しない理由

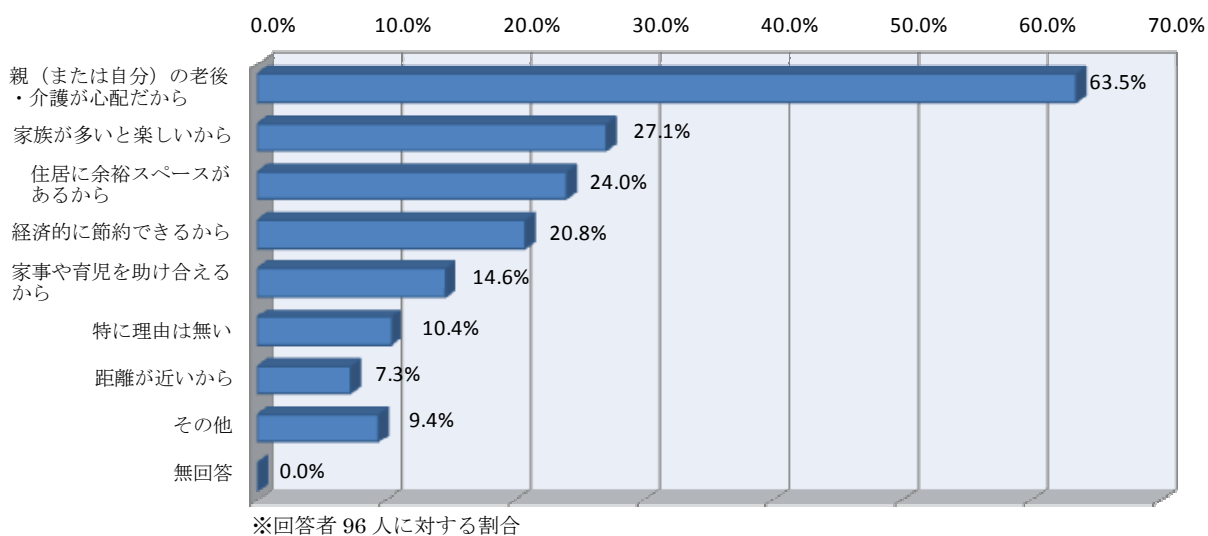
設問8

設問9

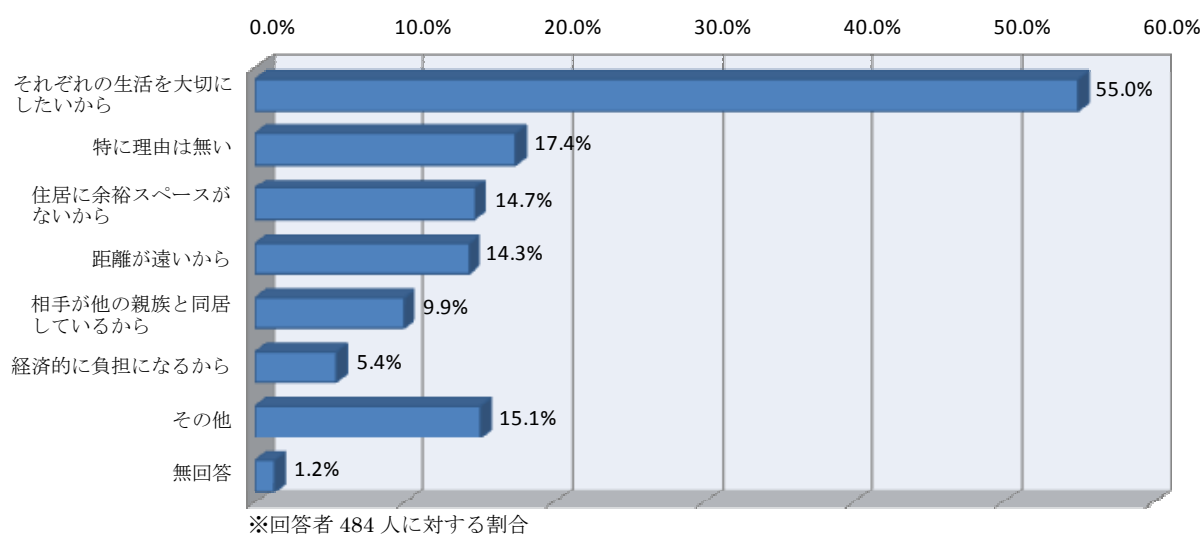
【※(6)でそれぞれ、今後同居する「意向がある」又は「意向がない」人のみ回答】

今後同居する意向がある人のうち、同居の理由として、「親（または自分）の老後・介護が心配だから」と答えた人が63.5%と多くなっています。また、同居の意向がない理由は、「それぞれの生活を大切にしたいから」と答えた人が55.0%と多くなっています。

同居する理由



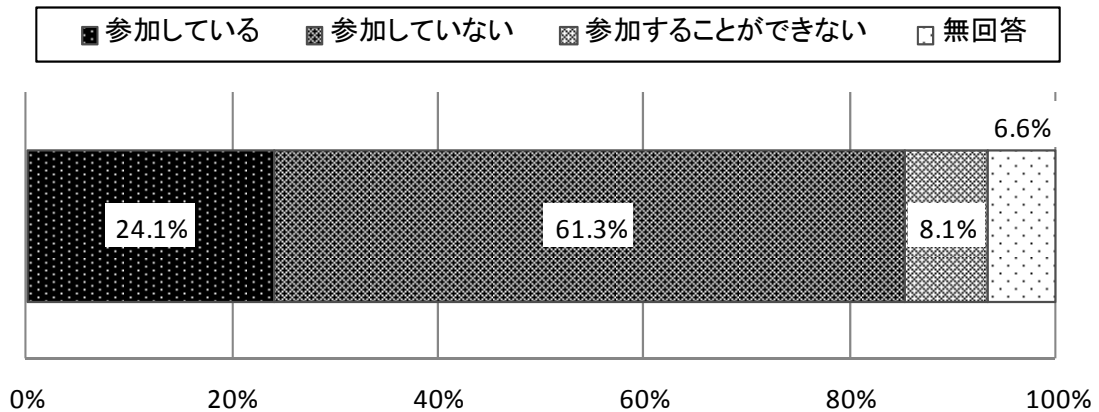
同居しない理由



2 共創と協働で育む まちづくりについて

(1) 現在のまちづくり活動への参加状況 設問 10

現在、まちづくり活動に「参加している」と答えた人は、全体の24.1%となっています。



項目	今回調査		策定時(前回)との比較		
	回答数	割合A	割合B	A-B	増減
参加している	212	24.1%	30.7%	-6.6	▼
参加していない	540	61.3%	55.6%	5.7	△
参加することができない	71	8.1%	12.1%	-4.0	▼
無回答	58	6.6%	1.7%	4.9	△
合計	881	100.0%	100.0%		

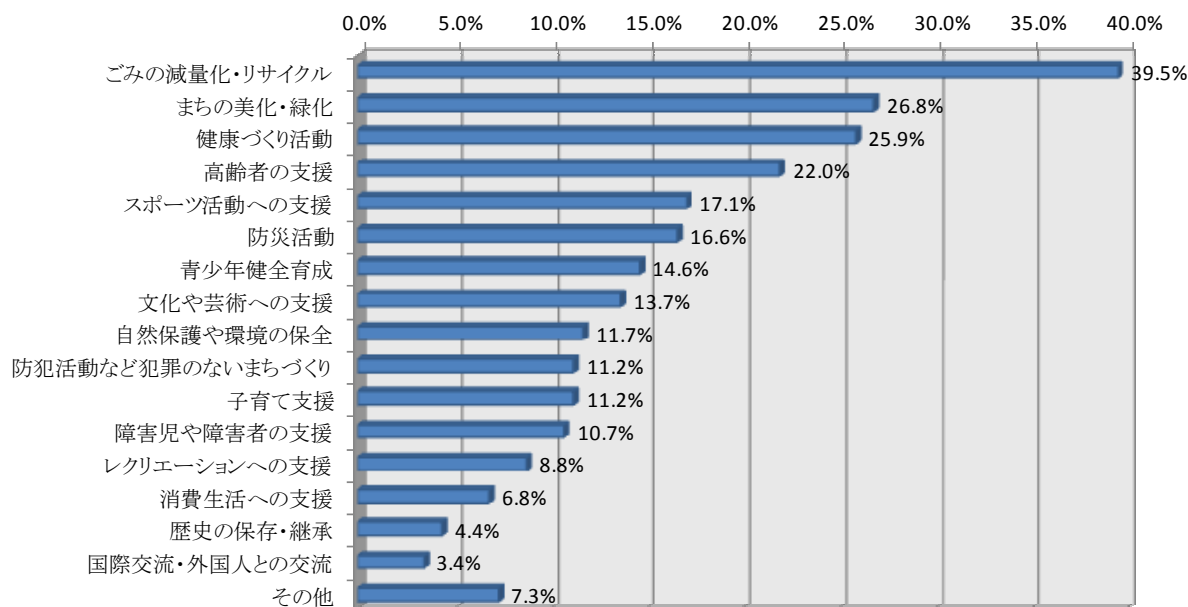
《策定時（前回）との比較》

前回調査と比べると、「参加している」と答えた人が6.6ポイント減少するとともに、「参加していない」と答えた人が5.7ポイント増加しています。また、「参加することができない」と答えた人は4.0ポイント減少しています。

(2) 参加している活動分野 **設問 11**

【※(1)で「参加している」と答えた人のみ回答】

活動に参加している人のうち、「ごみの減量化・リサイクル (39.5%)」、「まちの美化・緑化 (26.8%)」、「健康づくり活動 (25.9%)」、「高齢者の支援 (22.0%)」への参加が多くなっています。



項目	今回調査		策定時(前回)との比較		
	回答数	割合A	割合B	A-B	増減
ごみの減量化・リサイクル	81	39.5%	32.3%	7.2	△
まちの美化・緑化	55	26.8%	29.1%	-2.3	▼
健康づくり活動	53	25.9%	17.3%	8.6	△
高齢者の支援	45	22.0%	19.7%	2.3	△
スポーツ活動への支援	35	17.1%	17.3%	-0.2	▼
防災活動	34	16.6%	9.4%	7.2	△
青少年健全育成	30	14.6%	15.7%	-1.1	▼
文化や芸術への支援	28	13.7%	13.4%	0.3	△
自然保護や環境の保全	24	11.7%	13.4%	-1.7	▼
防犯活動など犯罪のないまちづくり	23	11.2%	10.2%	1.0	△
子育て支援	23	11.2%	7.9%	3.3	△
障害児や障害者の支援	22	10.7%	9.4%	1.3	△
レクリエーションへの支援	18	8.8%	7.9%	0.9	△
消費生活への支援	14	6.8%	3.1%	3.7	△
歴史の保存・継承	9	4.4%	5.5%	-1.1	▼
国際交流・外国人との交流	7	3.4%	1.6%	1.8	△
その他	15	7.3%	2.4%	4.9	△

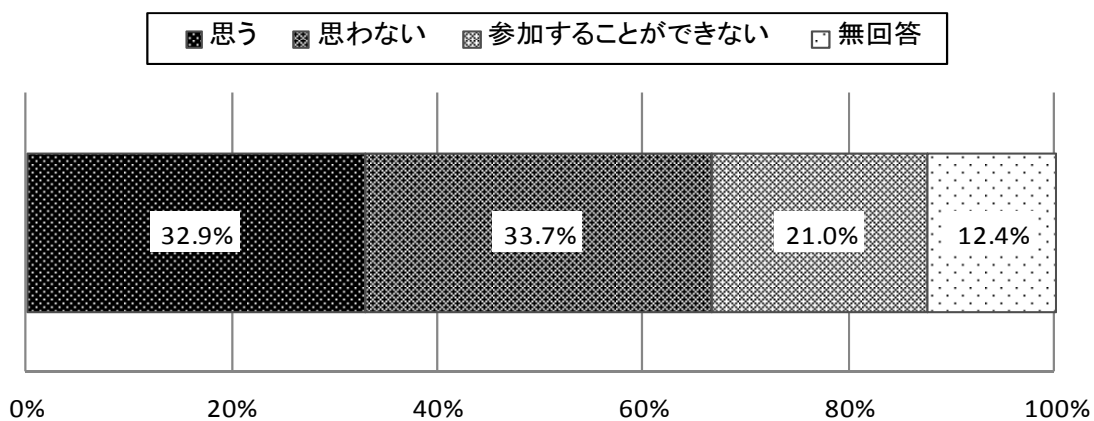
※複数回答 (回答者 212 人に対する割合)。無回答を除く。

《策定時(前回)との比較》

前回調査と比べ、「その他」を除く 16 項目中 11 項目が上昇しており、特に、「ごみの減量化・リサイクル」、「健康づくり活動」、「防災活動」などに取り組んでいると答えた人の割合は大きく増加しています。

(3) これからのまちづくり活動への参加意向 **設問12**

これからのまちづくりに「参加したいと思う」と答えた人は、全体の32.9%となっています。



項目	今回調査		策定時(前回)との比較		
	回答数	割合A	割合B	A-B	増減
思う	290	32.9%	48.6%	-15.7	▼
思わない	297	33.7%	25.6%	8.1	△
参加することができない	185	21.0%	20.3%	0.7	△
無回答	109	12.4%	5.6%	6.8	△
合計	881	100.0%	100.0%		

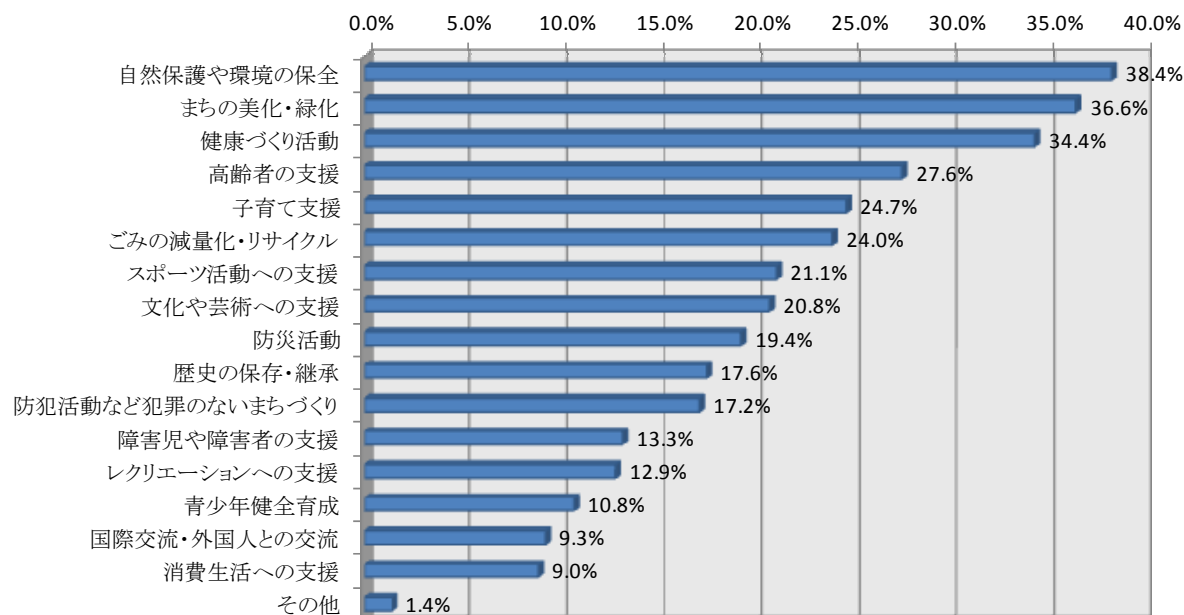
《策定時（前回）との比較》

前回調査と比べると、「参加したいと思う」と答えた人が15.7ポイント減少するとともに、「参加したいと思わない」と答えた人が8.1ポイント増加しています。また、「参加することができない」と答えた人も0.7ポイント増加しています。

(4) 参加したい活動分野 **設問 13**

【※(3)で「参加したいと思う」と答えた人のみ回答】

今後、参加したい活動分野としては、「自然保護や環境の保全 (38.4%)」、「まちの美化・緑化 (36.6%)」、「健康づくり活動 (34.4%)」が多くなっています。



項目	今回調査		策定時(前回)との比較		
	回答数	割合A	割合B	A-B	増減
自然保護や環境の保全	107	38.4%	37.3%	1.1	△
まちの美化・緑化	102	36.6%	23.4%	13.2	△
健康づくり活動	96	34.4%	30.3%	4.1	△
高齢者の支援	77	27.6%	32.8%	-5.2	▼
子育て支援	69	24.7%	21.4%	3.3	△
ごみの減量化・リサイクル	67	24.0%	29.9%	-5.9	▼
スポーツ活動への支援	59	21.1%	15.9%	5.2	△
文化や芸術への支援	58	20.8%	16.4%	4.4	△
防災活動	54	19.4%	19.4%	0.0	-
歴史の保存・継承	49	17.6%	14.9%	2.7	△
防犯活動など犯罪のないまちづくり	48	17.2%	20.9%	-3.7	▼
障害児や障害者の支援	37	13.3%	13.9%	-0.6	▼
レクリエーションへの支援	36	12.9%	8.5%	4.4	△
青少年健全育成	30	10.8%	11.4%	-0.6	▼
国際交流・外国人との交流	26	9.3%	7.5%	1.8	△
消費生活への支援	25	9.0%	9.0%	0.0	-
その他	4	1.4%	1.0%	0.4	△

※複数回答 (回答者 290 人に対する割合)。無回答を除く。

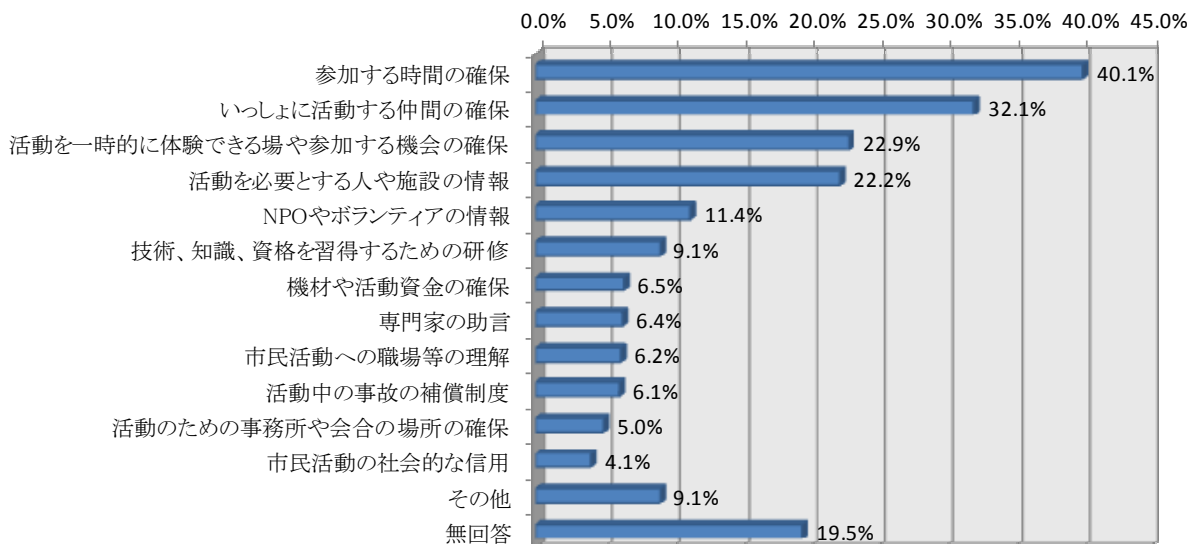
《策定時(前回)との比較》

前回調査と比べ、「まちの美化・緑化」、「スポーツ活動への支援」、「文化や芸術への支援」、「レクリエーションへの支援」などに参加したいと答えた人が増加しています。

一方で、「高齢者の支援」や「ごみの減量化・リサイクル」などに参加したいと答えた人は、減少しています。

(5) 市民活動に取り組みやすくなるために必要なこと **設問 14**

市民活動に取り組みやすくなるため、「参加する時間の確保（40.1%）」、「いっしょに活動する仲間の確保（32.1%）」、「活動を一時的に体験できる場や参加する機会の確保（22.9%）」、「活動を必要とする人や施設の情報（22.2%）」などが必要とされています。



項目	今回調査		策定時(前回)との比較		
	回答数	割合A	割合B	A-B	増減
参加する時間の確保	353	40.1%	44.9%	-4.8	▼
いっしょに活動する仲間の確保	283	32.1%	29.2%	2.9	△
活動を一時的に体験できる場や参加する機会の確保	202	22.9%	26.6%	-3.7	▼
活動を必要とする人や施設の情報	196	22.2%	20.8%	1.4	△
NPOやボランティアの情報	100	11.4%	14.7%	-3.3	▼
技術、知識、資格を習得するための研修	80	9.1%	11.8%	-2.7	▼
機材や活動資金の確保	57	6.5%	8.0%	-1.5	▼
専門家の助言	56	6.4%	9.4%	-3.0	▼
市民活動への職場等の理解	55	6.2%	8.5%	-2.3	▼
活動中の事故の補償制度	54	6.1%	8.9%	-2.8	▼
活動のための事務所や会合の場所の確保	44	5.0%	3.1%	1.9	△
市民活動の社会的な信用	36	4.1%	6.5%	-2.4	▼
その他	80	9.1%	4.1%	5.0	△
無回答	172	19.5%	20.0%	-0.5	▼

※複数回答（回答者 881 人に対する割合）

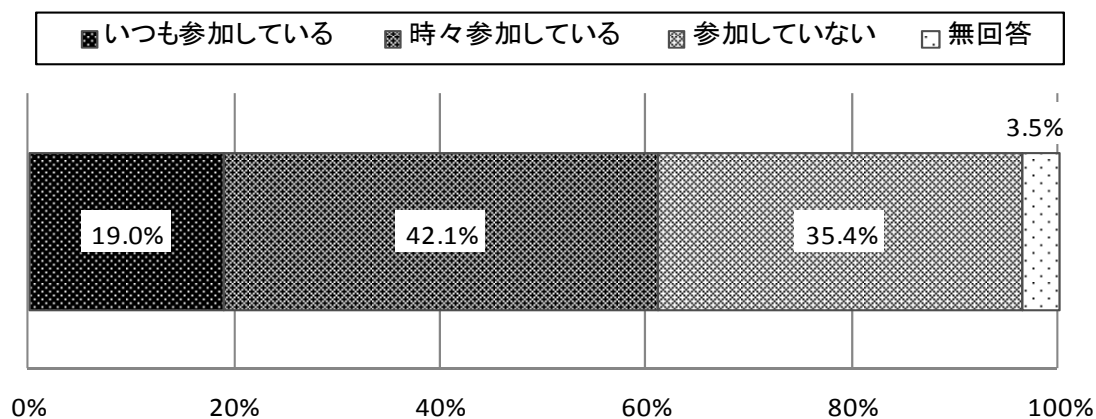
《策定時（前回）との比較》

前回調査と比べ、「いっしょに活動する仲間の確保」、「活動を必要とする人や施設の情報」、「活動のための事務所や会合の場所の確保」などが増加しています。

一方で、「その他」、「無回答」を除く 12 項目のうち、「参加する時間の確保」、「活動を一時的に体験できる場や参加する機会の確保」など、9 項目についてはニーズが低下しています。

(6) 地域の自治会や公民館活動への参加状況 **設問 15**

自治会や公民館活動への参加は、全体の 61.1%の人が「参加している（いつも参加している+時々参加している）」と回答しています。



項目	今回調査		策定時(前回)との比較		
	回答数	割合A	割合B	A-B	増減
いつも参加している	167	19.0%	20.5%	-1.5	▼
時々参加している	371	42.1%	45.9%	-3.8	▼
参加していない	312	35.4%	30.4%	5.0	△
無回答	31	3.5%	3.1%	0.4	△
合計	881	100.0%	100.0%		

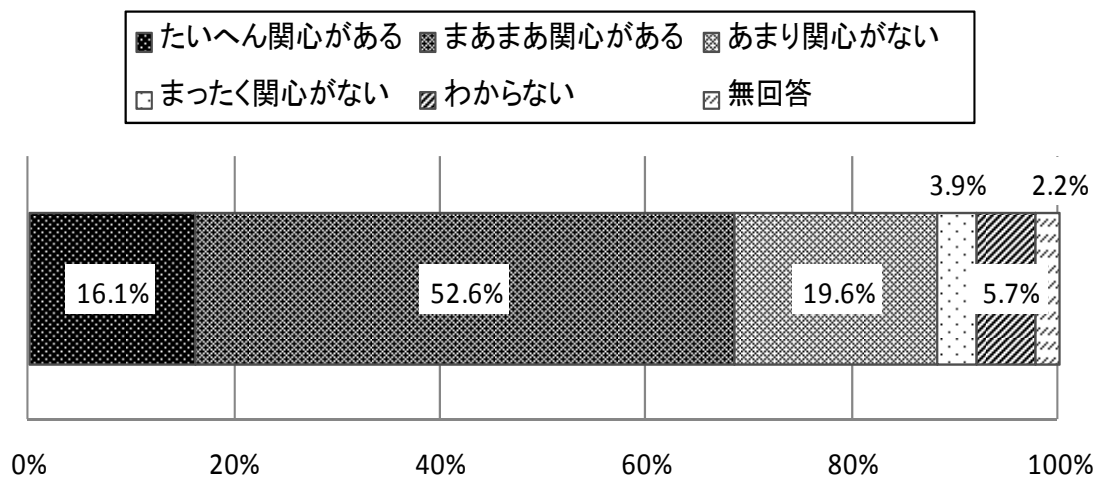
《策定時（前回）との比較》

前回調査と比べると、「参加している（いつも参加している+時々参加している）」と答えた人が 5.3 ポイント減少するとともに、「参加していない」と答えた人が 5.0 ポイント増加しています。

3 市政への市民参加について

(1) 市政への関心の状況 設問 16

市政への関心については、全体の 68.7%が「関心がある（たいへん関心がある+まあまあ関心がある）」と回答しています。



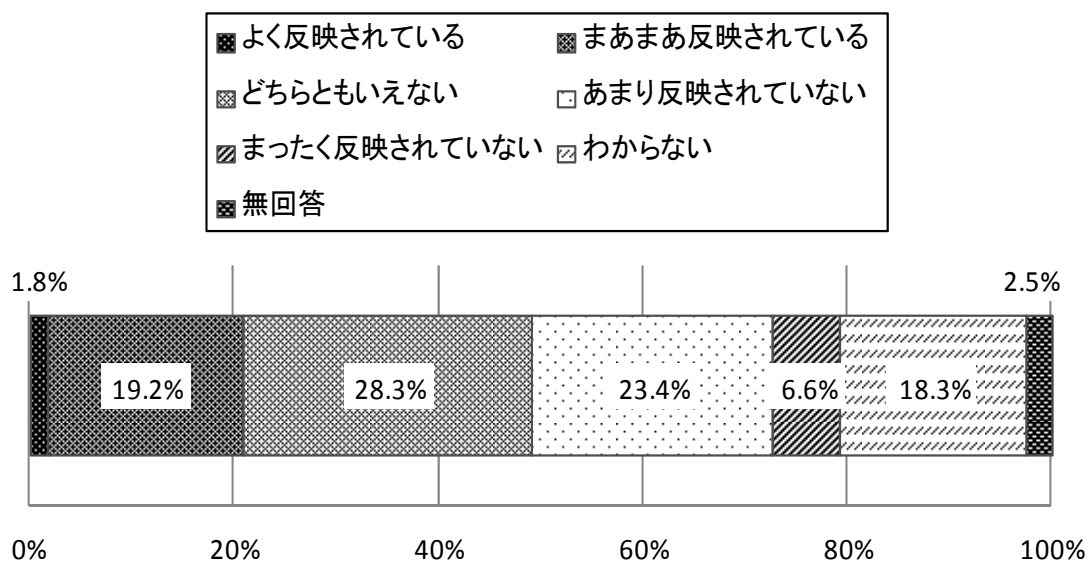
項目	今回調査		策定時(前回)との比較		
	回答数	割合A	割合B	A-B	増減
たいへん関心がある	142	16.1%	20.3%	-4.2	▼
まあまあ関心がある	463	52.6%	54.6%	-2.0	▼
あまり関心がない	173	19.6%	18.6%	1.0	△
まったく関心がない	34	3.9%	2.2%	1.7	△
わからない	50	5.7%	2.9%	2.8	△
無回答	19	2.2%	1.4%	0.8	△
合計	881	100.0%	100.0%		

《策定時（前回）との比較》

前回調査と比べると、「関心がある（たいへん関心がある+まあまあ関心がある）」と答えた人が 6.2 ポイント減少するとともに、「関心がない（まったく関心がない+あまり関心がない）」と答えた人が 2.7 ポイント増加しています。

(2) 市民意見のまちづくりへの反映状況 **設問 17**

市民意見のまちづくりへの反映は、「どちらともいえない」、「わからない」と答えた人が合わせて 46.6%となっています。また、全体の 21.0%が「反映されている（よく反映されている+まあまあ反映されている）」と回答しています。



項目	今回調査		策定時(前回)との比較		
	回答数	割合A	割合B	A-B	増減
よく反映されている	16	1.8%	1.4%	0.4	△
まあまあ反映されている	169	19.2%	21.7%	-2.5	▼
どちらともいえない	249	28.3%	30.7%	-2.4	▼
あまり反映されていない	206	23.4%	22.7%	0.7	△
まったく反映されていない	58	6.6%	3.9%	2.7	△
わからない	161	18.3%	18.1%	0.2	△
無回答	22	2.5%	1.4%	1.1	△
合計	881	100.0%	100.0%		

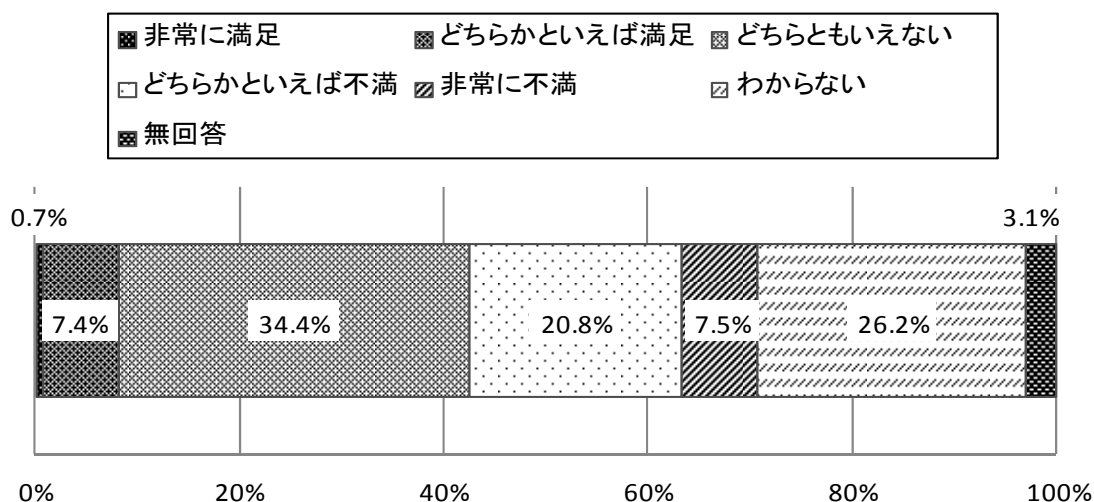
《策定時（前回）との比較》

前回調査と比べると、「反映されている（よく反映されている+まあまあ反映されている）」と答えた人が、2.1ポイント減少しています。

また、「反映されていない（まったく反映されていない+あまり反映されていない）」と答えた人が 3.4ポイント増加しています。

(3) 市政に意見を言う機会や手段、方法について **設問 18**

市政に意見を言う機会や手段等については、「どちらともいえない」、「わからない」と答えた人が合わせて60.6%となっています。「満足（非常に満足＋どちらかといえば満足）」と答えた人が8.1%、「不満（非常に不満＋どちらかといえば不満）」と答えた人が28.3%となっており、不満が満足を大きく上回っています。



項目	今回調査		策定時(前回)との比較		
	回答数	割合A	割合B	A-B	増減
非常に満足	6	0.7%	1.2%	-0.5	▼
どちらかといえば満足	65	7.4%	11.1%	-3.7	▼
どちらともいえない	303	34.4%	34.8%	-0.4	▼
どちらかといえば不満	183	20.8%	20.3%	0.5	△
非常に不満	66	7.5%	7.5%	0.0	-
わからない	231	26.2%	22.2%	4.0	△
無回答	27	3.1%	2.9%	0.2	△
合計	881	100.0%	100.0%		

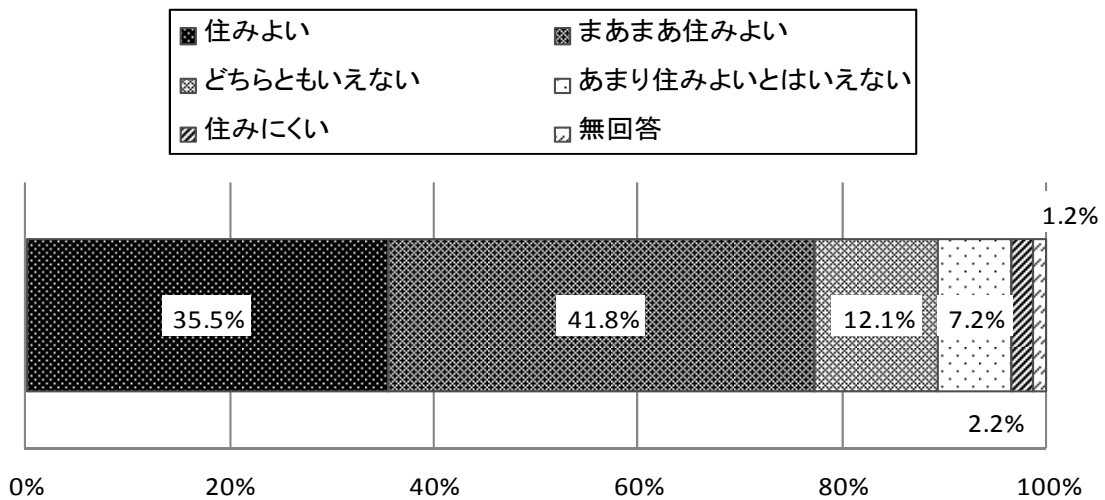
《策定時（前回）との比較》

前回調査と比べると、「満足（非常に満足＋どちらかといえば満足）」と答えた人が4.2ポイント減少するとともに、「不満（非常に不満＋どちらかといえば不満）」と答えた人が0.5ポイント増加しています。

4 住みよさ・愛着感について

(1) 光市の住みよさ 設問 19

光市の住みよさについて、「住みよい（住みよい+まあまあ住みよい）」と答えた人が77.3%となっています。



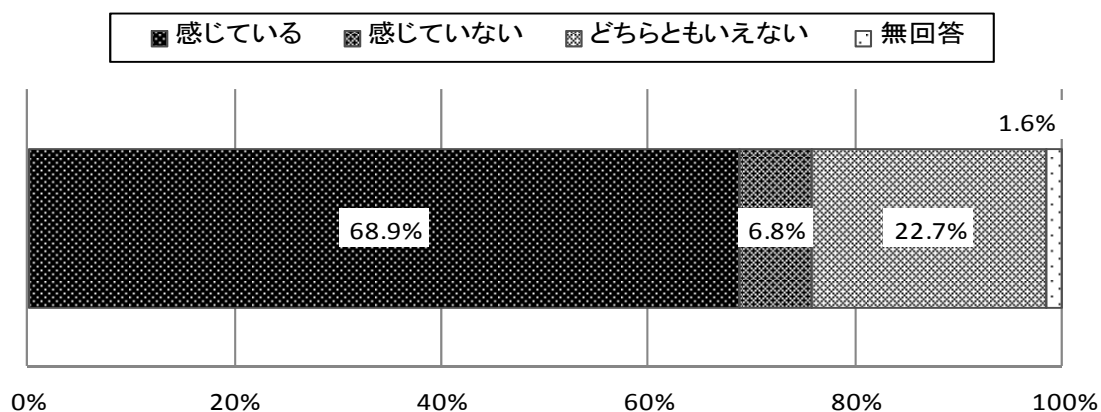
項目	今回調査		策定時(前回)との比較		
	回答数	割合A	割合B	A-B	増減
住みよい	313	35.5%	37.7%	-2.2	▼
まあまあ住みよい	368	41.8%	44.9%	-3.1	▼
どちらともいえない	107	12.1%	8.9%	3.2	△
あまり住みよいとはいえない	63	7.2%	5.1%	2.1	△
住みにくい	19	2.2%	2.2%	0.0	-
無回答	11	1.2%	1.2%	0.0	-
合計	881	100.0%	100.0%		

《策定時（前回）との比較》

前回調査と比べると、「住みよい（住みよい+まあまあ住みよい）」と答えた人が5.3ポイント減少するとともに、「住みにくい（住みにくい+あまり住みよいとはいえない）」と答えた人が2.1ポイント増加しています。

(2) 「自分のまち」としての愛着感 **設問 20**

光市に愛着を感じている人は 68.9% となっています。



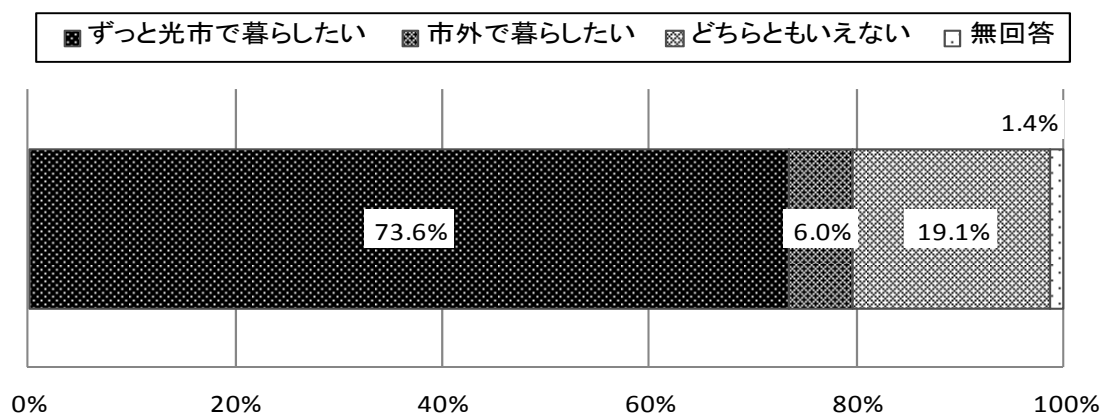
項目	今回調査		策定時(前回)との比較		
	回答数	割合A	割合B	A-B	増減
感じている	607	68.9%	74.6%	-5.7	▼
感じていない	60	6.8%	7.5%	-0.7	▼
どちらともいえない	200	22.7%	16.4%	6.3	△
無回答	14	1.6%	1.4%	0.2	△
合計	881	100.0%	100.0%		

《策定時(前回)との比較》

前回調査と比べると、「愛着を感じている」と答えた人が 5.7 ポイント減少するとともに、「愛着を感じていない」と答えた人も 0.7 ポイント減少しています。また、「どちらともいえない」と答えた人が 6.3 ポイント増加しています。

(3) 今後の居留意向 **設問 21**

今後の居留意向については、73.6%の人が「ずっと光市で暮らしたい」と回答しています。



項目	今回調査		策定時(前回)との比較		
	回答数	割合A	割合B	A-B	増減
ずっと光市で暮らしたい	648	73.6%	75.4%	-1.8	▼
市外で暮らしたい	53	6.0%	5.1%	0.9	△
どちらともいえない	168	19.1%	18.1%	1.0	△
無回答	12	1.4%	1.4%	0.0	-
合計	881	100.0%	100.0%		

《策定時(前回)との比較》

前回調査と比べると、「ずっと光市で暮らしたい」と答えた人が 1.8 ポイント減少するとともに、「市外で暮らしたい」と答えた人が 0.9 ポイント増加しています。

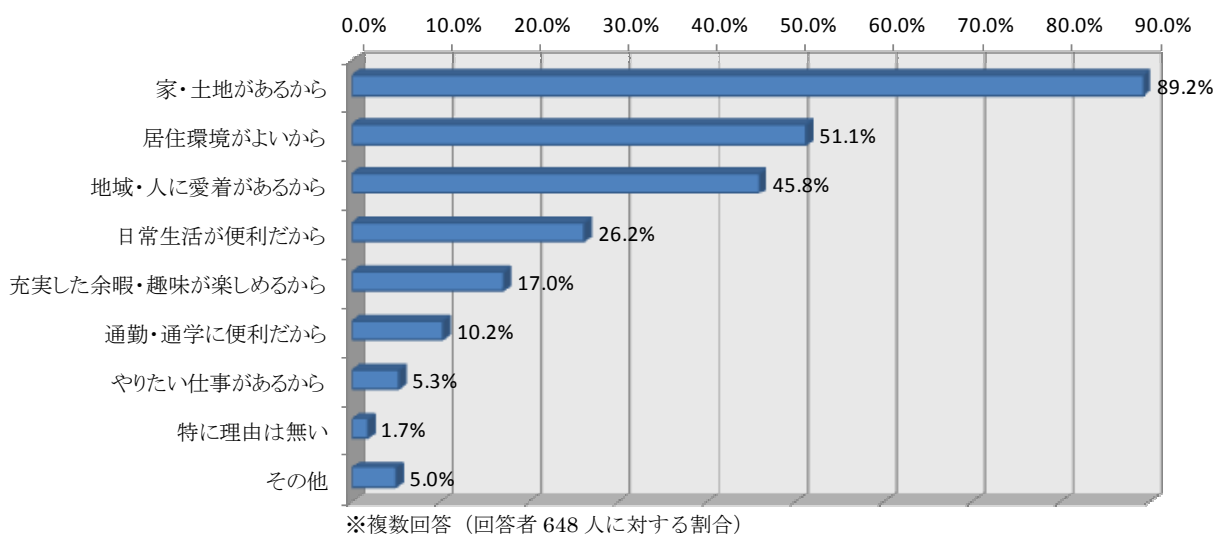
(4) 光市で暮らしたい理由、暮らしたくない理由 **設問 22** **設問 23**

【※(3)でそれぞれ、「ずっと光市で暮らしたい」又は「市外で暮らしたい」人のみ回答】

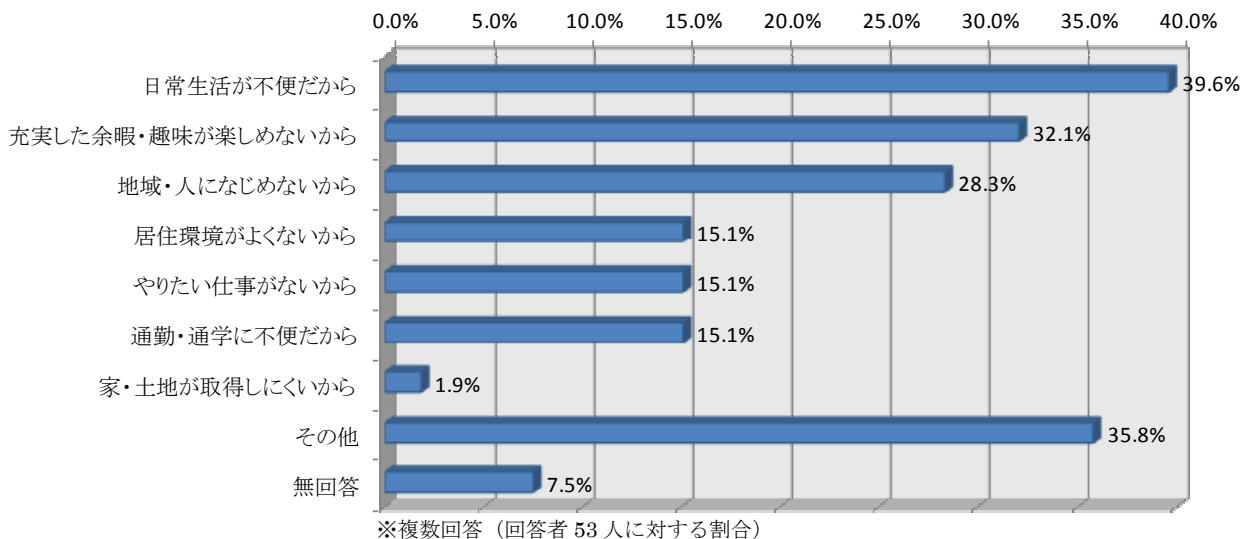
ずっと光市で暮らしたい人の理由として、「家・土地があるから (89.2%)」、「居住環境がよいから (51.1%)」、「地域・人に愛着があるから (45.8%)」と答えた人が多くなっています。

一方、市外で暮らしたい人の理由として、「日常生活が不便だから (39.6%)」、「充実した余暇・趣味が楽しめないから (32.1%)」、「地域・人になじめないから (28.3%)」と答えた人が多くなっています。

光市で暮らしたい理由



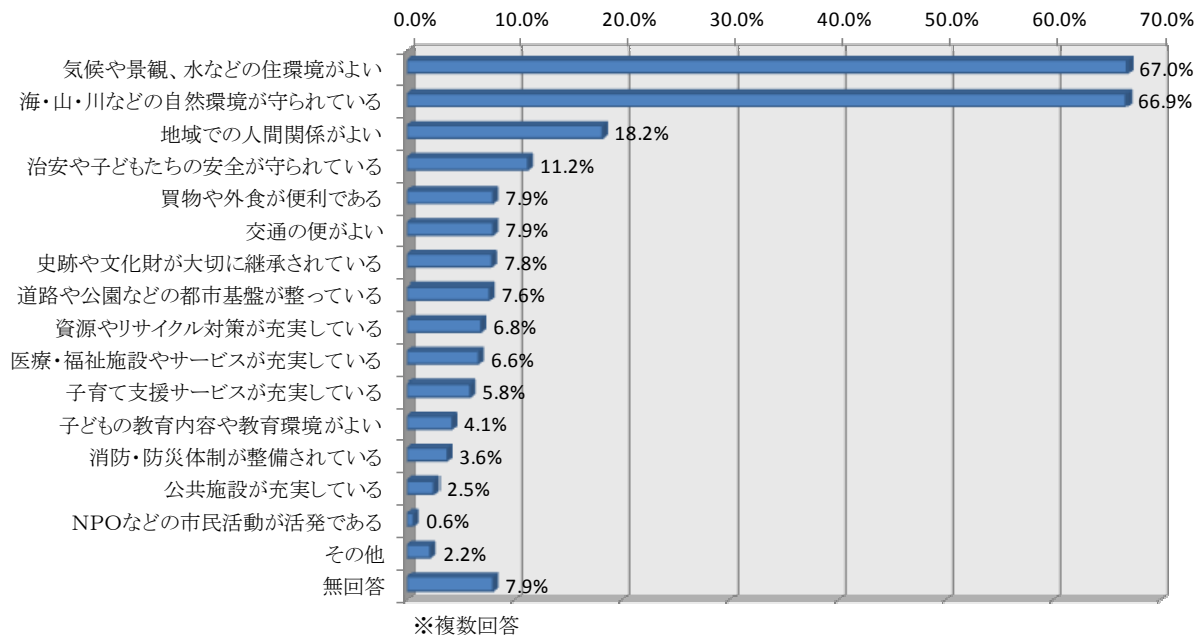
市外で暮らしたい理由



5 光市の強みと弱みについて

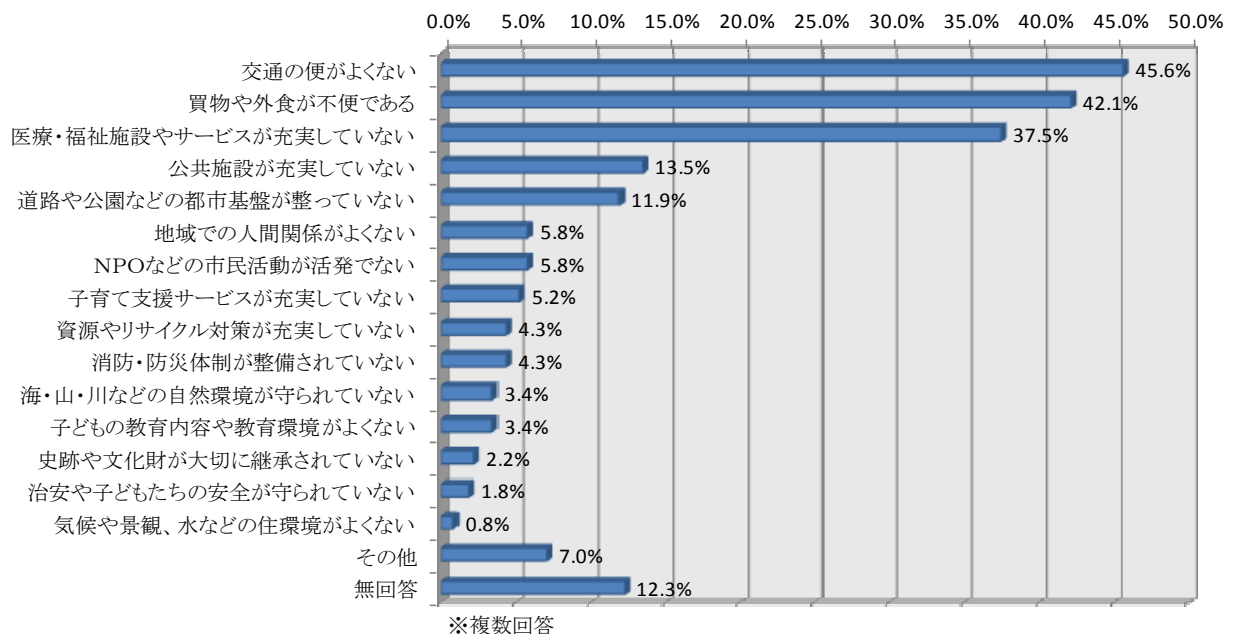
(1) 光市の強み 設問 24

光市の強みについては、「気候や景観、水などの住環境がよい」が 67.0%、「海・山・川などの自然環境が守られている」が 66.9%と多くなっています。



(2) 光市の弱み 設問 25

光市の弱みについては、「交通の便がよくない」が 45.6%、「買物や外食が不便である」が 42.1%、「医療・福祉施設やサービスが充実していない」が 37.5%と多くなっています。



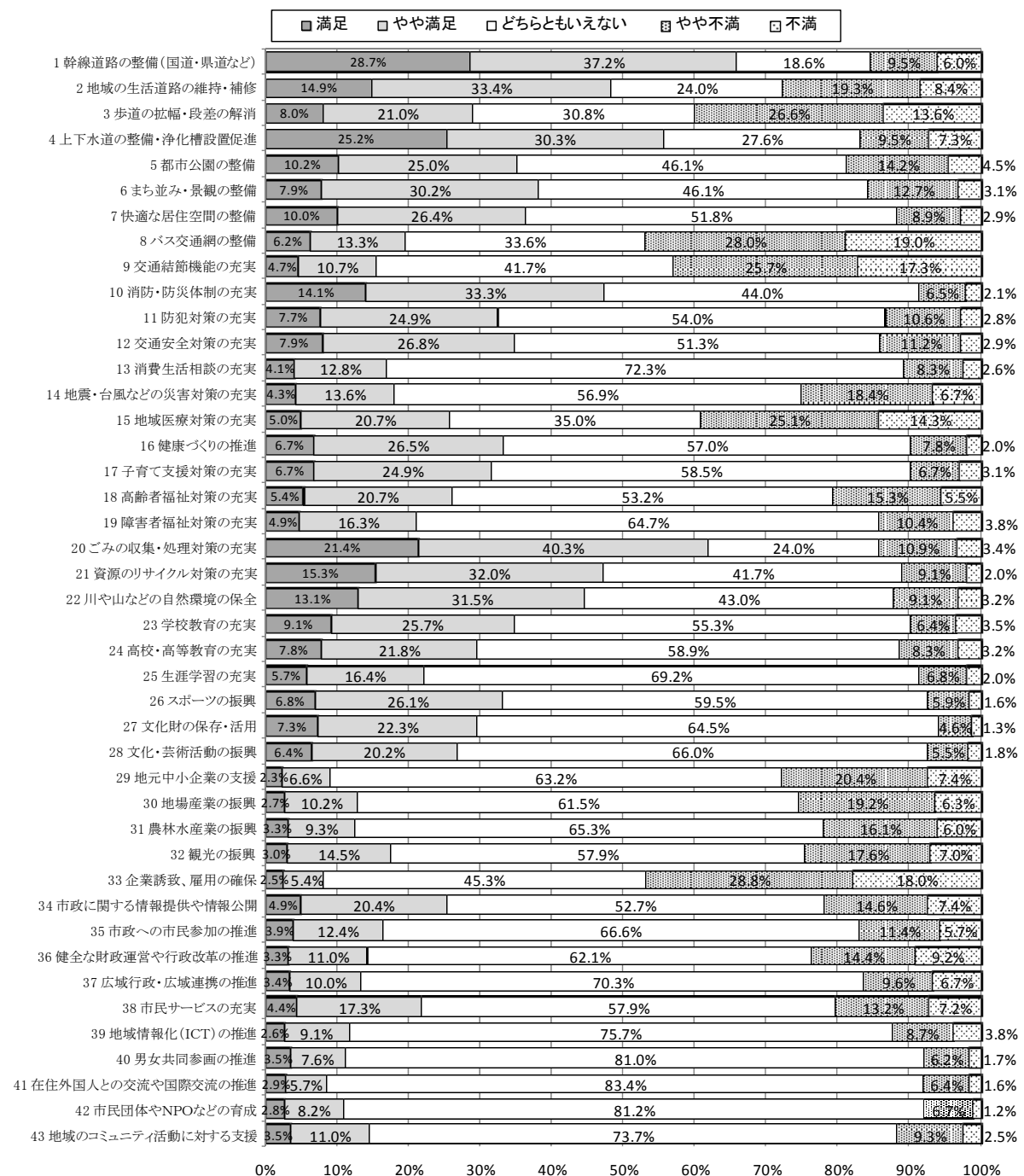
6 市政に対する評価と今後の期待について

(1) 市政に対する満足度・重要度の分析について 設問 26

【満足度の状況】

満足度（満足、やや満足の合計）に関しては、「1 幹線道路の整備（65.9%）」や「20 ごみの収集・処理対策の充実（61.7%）」、「4 上下水道の整備・浄化槽設置促進（55.5%）」などで、満足度が高い状況となっています。

一方、不満度（不満、やや不満の合計）は、「8 バス交通網の整備（47.0%）」や「33 企業誘致、雇用の確保（46.8%）」、「9 交通結節機能の充実（43.0%）」などが、不満度が高い結果となっています。



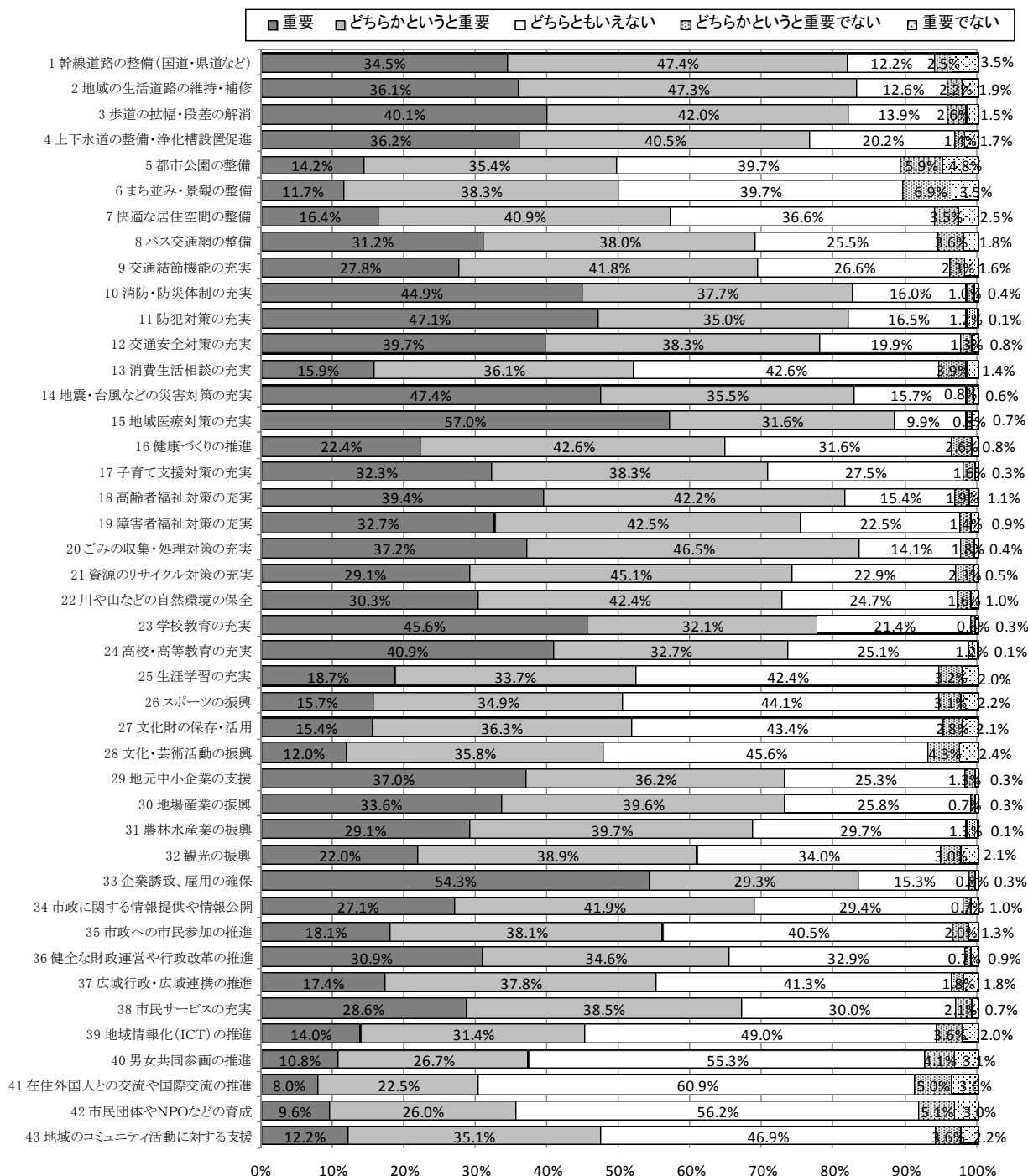
※「無回答」を除いた割合

【重要度の状況】

重要度（重要、どちらかというど重要の合計）に関しては、「15 地域医療対策の充実（88.6%）」や「20 ごみの収集・処理対策の充実（83.7%）」、「33 企業誘致、雇用の確保（83.6%）」などで、重要度が高い状況となっています。

【関心度の状況】

「40 男女共同参画の推進」、「41 在住外国人との交流や国際交流の推進」、「42 市民団体やNPOなどの育成」については、満足度・重要度ともに「どちらともいえない」と答えた人が多数を占めており、関心度が低い分野となっています。



※ 「わからない」、「無回答」を除いた割合

【満足度（満足、不満）の状況：策定時（前回）との比較】

項目	満足				不満			
	今回調査	策定時(前回)との比較			今回調査	策定時(前回)との比較		
	割合A	割合B	A-B	増減	割合A	割合B	A-B	増減
1 幹線道路の整備(国道・県道など)	65.9%	74.5%	-8.6	▼	15.5%	14.2%	1.3	△
2 地域の生活道路の維持・補修	48.3%	55.6%	-7.3	▼	27.7%	24.0%	3.7	△
3 歩道の拡幅・段差の解消	29.0%	35.7%	-6.7	▼	40.2%	35.7%	4.5	△
4 上下水道の整備・浄化槽設置促進	55.5%	60.7%	-5.2	▼	16.8%	17.9%	-1.1	▼
5 都市公園の整備	35.2%	35.5%	-0.3	▼	18.7%	22.0%	-3.3	▼
6 まち並み・景観の整備	38.1%	39.5%	-1.4	▼	15.8%	17.1%	-1.3	▼
7 快適な居住空間の整備	36.4%	36.9%	-0.5	▼	11.8%	12.6%	-0.8	▼
8 バス交通網の整備	19.5%	24.6%	-5.1	▼	47.0%	35.0%	12.0	△
9 交通結節機能の充実	15.4%	-	-	-	43.0%	-	-	-
10 消防・防災体制の充実	47.4%	51.4%	-4.0	▼	8.6%	8.1%	0.5	△
11 防犯対策の充実	32.6%	36.5%	-3.9	▼	13.4%	12.5%	0.9	△
12 交通安全対策の充実	34.7%	38.5%	-3.8	▼	14.1%	13.6%	0.5	△
13 消費生活相談の充実	16.9%	22.0%	-5.1	▼	10.9%	15.1%	-4.2	▼
14 地震・台風などの災害対策の充実	17.9%	20.0%	-2.1	▼	25.1%	27.7%	-2.6	▼
15 地域医療対策の充実	25.7%	34.5%	-8.8	▼	39.4%	31.2%	8.2	△
16 健康づくりの推進	33.2%	39.2%	-6.0	▼	9.8%	7.7%	2.1	△
17 子育て支援対策の充実	31.6%	36.0%	-4.4	▼	9.8%	7.7%	2.1	△
18 高齢者福祉対策の充実	26.1%	28.6%	-2.5	▼	20.8%	19.5%	1.3	△
19 障害者福祉対策の充実	21.2%	24.7%	-3.5	▼	14.2%	12.6%	1.6	△
20 ごみの収集・処理対策の充実	61.7%	63.8%	-2.1	▼	14.3%	13.1%	1.2	△
21 資源のリサイクル対策の充実	47.3%	49.9%	-2.6	▼	11.1%	11.2%	-0.1	▼
22 川や山などの自然環境の保全	44.6%	36.2%	8.4	△	12.3%	17.9%	-5.6	▼
23 学校教育の充実	34.8%	35.9%	-1.1	▼	9.9%	9.4%	0.5	△
24 高校・高等教育の充実	29.6%	32.5%	-2.9	▼	11.5%	10.0%	1.5	△
25 生涯学習の充実	22.1%	27.9%	-5.8	▼	8.8%	8.7%	0.1	△
26 スポーツの振興	32.9%	32.1%	0.8	△	7.5%	9.2%	-1.7	▼
27 文化財の保存・活用	29.6%	31.8%	-2.2	▼	5.9%	5.8%	0.1	△
28 文化・芸術活動の振興	26.6%	28.8%	-2.2	▼	7.3%	5.0%	2.3	△
29 地元中小企業の支援	8.9%	13.7%	-4.8	▼	27.8%	22.4%	5.4	△
30 地場産業の振興	12.9%	15.1%	-2.2	▼	25.5%	19.9%	5.6	△
31 農林水産業の振興	12.6%	15.4%	-2.8	▼	22.1%	19.4%	2.7	△
32 観光の振興	17.5%	21.4%	-3.9	▼	24.6%	20.1%	4.5	△
33 企業誘致、雇用の確保	7.9%	13.2%	-5.3	▼	46.8%	32.9%	13.9	△
34 市政に関する情報提供や情報公開	25.3%	30.1%	-4.8	▼	22.0%	21.9%	0.1	△
35 市政への市民参加の推進	16.3%	18.1%	-1.8	▼	17.1%	17.0%	0.1	△
36 健全な財政運営や行政改革の推進	14.3%	15.2%	-0.9	▼	23.6%	22.0%	1.6	△
37 広域行政・広域連携の推進	13.4%	12.4%	1.0	△	16.3%	13.2%	3.1	△
38 市民サービスの充実	21.7%	24.9%	-3.2	▼	20.4%	20.9%	-0.5	▼
39 地域情報化(ICT)の推進	11.7%	14.7%	-3.0	▼	12.5%	11.4%	1.1	△
40 男女共同参画の推進	11.1%	13.6%	-2.5	▼	7.9%	5.4%	2.5	△
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	8.6%	9.0%	-0.4	▼	8.0%	9.5%	-1.5	▼
42 市民団体やNPOなどの育成	11.0%	12.8%	-1.8	▼	7.9%	10.4%	-2.5	▼
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	14.5%	15.2%	-0.7	▼	11.8%	10.9%	0.9	△

※9については今回新設項目

※4、13については名称変更（4「浄化槽設置促進」を追加、13「生活相談窓口」→「消費生活相談」に変更）

【重要度（重要、重要でない）の状況：策定時（前回）との比較】

項目	重要				重要でない			
	今回調査	策定時(前回)との比較			今回調査	策定時(前回)との比較		
	割合A	割合B	A-B	増減	割合A	割合B	A-B	増減
1 幹線道路の整備(国道・県道など)	81.9%	76.8%	5.1	△	6.0%	7.8%	-1.8	▼
2 地域の生活道路の維持・補修	83.4%	80.5%	2.9	△	4.1%	3.6%	0.5	△
3 歩道の拡幅・段差の解消	82.1%	78.6%	3.5	△	4.1%	3.2%	0.9	△
4 上下水道の整備・浄化槽設置促進	76.7%	81.8%	-5.1	▼	3.1%	3.0%	0.1	△
5 都市公園の整備	49.6%	50.0%	-0.4	▼	10.7%	13.7%	-3.0	▼
6 まち並み・景観の整備	50.0%	51.0%	-1.0	▼	10.4%	8.1%	2.3	△
7 快適な居住空間の整備	57.3%	55.2%	2.1	△	6.1%	5.3%	0.8	△
8 バス交通網の整備	69.2%	63.5%	5.7	△	5.4%	5.0%	0.4	△
9 交通結節機能の充実	69.6%	-	-	-	3.8%	-	-	-
10 消防・防災体制の充実	82.6%	85.7%	-3.1	▼	1.4%	1.1%	0.3	△
11 防犯対策の充実	82.1%	87.0%	-4.9	▼	1.4%	0.3%	1.1	△
12 交通安全対策の充実	78.0%	84.5%	-6.5	▼	2.1%	0.8%	1.3	△
13 消費生活相談の充実	52.0%	66.9%	-14.9	▼	5.3%	2.0%	3.3	△
14 地震・台風などの災害対策の充実	82.9%	86.6%	-3.7	▼	1.4%	0.5%	0.9	△
15 地域医療対策の充実	88.6%	90.0%	-1.4	▼	1.5%	0.8%	0.7	△
16 健康づくりの推進	65.0%	66.2%	-1.2	▼	3.5%	3.8%	-0.3	▼
17 子育て支援対策の充実	70.6%	71.7%	-1.1	▼	1.8%	3.1%	-1.3	▼
18 高齢者福祉対策の充実	81.6%	78.0%	3.6	△	3.0%	2.7%	0.3	△
19 障害者福祉対策の充実	75.2%	70.0%	5.2	△	2.3%	1.7%	0.6	△
20 ごみの収集・処理対策の充実	83.7%	83.0%	0.7	△	2.2%	0.8%	1.4	△
21 資源のリサイクル対策の充実	74.2%	77.5%	-3.3	▼	2.9%	1.4%	1.5	△
22 川や山などの自然環境の保全	72.7%	73.0%	-0.3	▼	2.6%	2.2%	0.4	△
23 学校教育の充実	77.7%	82.4%	-4.7	▼	0.9%	1.1%	-0.2	▼
24 高校・高等教育の充実	73.6%	75.7%	-2.1	▼	1.3%	0.8%	0.5	△
25 生涯学習の充実	52.4%	57.6%	-5.2	▼	5.2%	5.6%	-0.4	▼
26 スポーツの振興	50.6%	48.9%	1.7	△	5.3%	8.1%	-2.8	▼
27 文化財の保存・活用	51.7%	54.3%	-2.6	▼	4.9%	4.6%	0.3	△
28 文化・芸術活動の振興	47.8%	50.4%	-2.6	▼	6.7%	4.3%	2.4	△
29 地元中小企業の支援	73.2%	70.2%	3.0	△	1.6%	1.2%	0.4	△
30 地場産業の振興	73.2%	70.3%	2.9	△	1.0%	0.6%	0.4	△
31 農林水産業の振興	68.8%	66.3%	2.5	△	1.4%	0.6%	0.8	△
32 観光の振興	60.9%	61.4%	-0.5	▼	5.1%	6.0%	-0.9	▼
33 企業誘致、雇用の確保	83.6%	78.1%	5.5	△	1.1%	1.4%	-0.3	▼
34 市政に関する情報提供や情報公開	69.0%	68.7%	0.3	△	1.7%	1.4%	0.3	△
35 市政への市民参加の推進	56.2%	56.0%	0.2	△	3.3%	3.1%	0.2	△
36 健全な財政運営や行政改革の推進	65.5%	69.5%	-4.0	▼	1.6%	0.9%	0.7	△
37 広域行政・広域連携の推進	55.2%	53.9%	1.3	△	3.5%	3.6%	-0.1	▼
38 市民サービスの充実	67.1%	66.3%	0.8	△	2.8%	3.1%	-0.3	▼
39 地域情報化(ICT)の推進	45.4%	43.4%	2.0	△	5.6%	6.7%	-1.1	▼
40 男女共同参画の推進	37.5%	39.2%	-1.7	▼	7.3%	7.3%	0.0	-
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	30.5%	37.5%	-7.0	▼	8.6%	9.2%	-0.6	▼
42 市民団体やNPOなどの育成	35.6%	42.2%	-6.6	▼	8.1%	7.2%	0.9	△
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	47.3%	46.3%	1.0	△	5.8%	6.0%	-0.2	▼

※9 については今回新設項目

※4、13 については名称変更（4「浄化槽設置促進」を追加、13「生活相談窓口」→「消費生活相談」に変更）

【指数分析】

＜分析の考え方＞

満足度と重要度の分析を行うために、加重平均値による分析を行います。

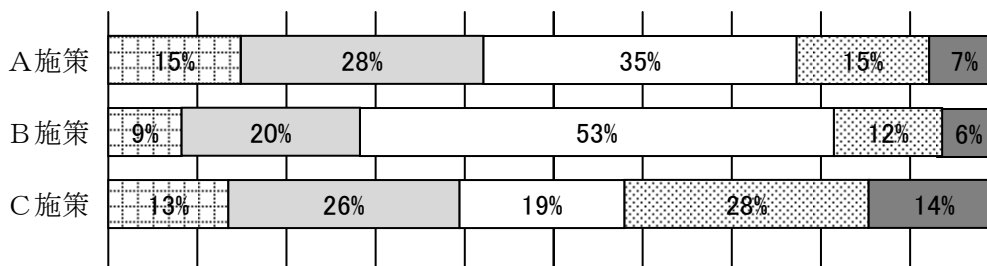
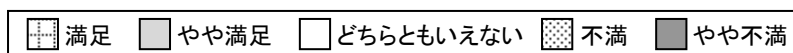
加重平均値とは、満足度や重要度を相対的にどのように判断しているかを比較しやすくするため、指数化するもので、以下のように算出します。

【満足度（重要度も同じ）】

選択肢	満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
点数	+2	+1	0	-1	-2
回答数	A	B	C	D	E

$$\text{加重平均値} = ((A \times 2) + (B \times 1) + (C \times 0) + (D \times -1) + (E \times -2)) \div \text{回答数}$$

《例》 回答数=100とした場合



・ A 施策の加重平均値

$$((15 \times 2 \text{点}) + (28 \times 1 \text{点}) + (35 \times 0 \text{点}) + (15 \times -1 \text{点}) + (7 \times -2 \text{点})) \div (15 + 28 + 35 + 15 + 7) = (30 + 28 - 15 - 14) \div 100 = \mathbf{0.29}$$

・ B 施策の加重平均値

$$((9 \times 2 \text{点}) + (20 \times 1 \text{点}) + (53 \times 0 \text{点}) + (12 \times -1 \text{点}) + (6 \times -2 \text{点})) \div (9 + 20 + 53 + 12 + 6) = (18 + 20 - 12 - 12) \div 100 = \mathbf{0.14}$$

・ C 施策の加重平均値

$$((13 \times 2 \text{点}) + (26 \times 1 \text{点}) + (19 \times 0 \text{点}) + (28 \times -1 \text{点}) + (14 \times -2 \text{点})) \div (13 + 26 + 19 + 28 + 14) = (26 + 26 - 28 - 28) \div 100 = \mathbf{-0.04}$$

○結果

A 施策の満足度指数は **0.29**、B 施策の満足度指数は **0.14**、C 施策の満足度指数は **-0.04** となり、数値の大きい方が満足していることとなります。

つまり、B 施策の方が満足（満足、やや満足）している人の割合が 29%と、C 施策の 39%より少なかったものの、C 施策の方が不満（不満、やや不満）と回答した人の割合が多い（B 施策に対する不満が少ない）ことから、満足の度合いとしては、C 施策より、B 施策の方が満足の度合いが高いと言えます。

重要度も同様です。

【満足度・重要度の状況（指数値）】

○平均値

満足度：0.11、重要度：0.89

項目	満足度				重要度			
	今回調査	策定時(前回)との比較			今回調査	策定時(前回)との比較		
	割合A	割合B	A-B	増減	割合A	割合B	A-B	増減
1 幹線道路の整備(国道・県道など)	0.73	0.91	-0.18	▼	1.07	0.94	0.13	△
2 地域の生活道路の維持・補修	0.27	0.45	-0.18	▼	1.13	1.05	0.08	△
3 歩道の拡幅・段差の解消	-0.17	-0.02	-0.15	▼	1.17	1.09	0.08	△
4 上下水道の整備・浄化槽設置促進	0.57	0.63	-0.06	▼	1.08	1.17	-0.09	▼
5 都市公園の整備	0.22	0.17	0.05	△	0.48	0.43	0.05	△
6 まち並み・景観の整備	0.27	0.26	0.01	△	0.48	0.53	-0.05	▼
7 快適な居住空間の整備	0.32	0.30	0.02	△	0.65	0.63	0.02	△
8 バス交通網の整備	-0.40	-0.19	-0.21	▼	0.93	0.81	0.12	△
9 交通結節機能の充実	-0.40	-	-	-	0.92	-	-	-
10 消防・防災体制の充実	0.51	0.57	-0.06	▼	1.26	1.34	-0.08	▼
11 防犯対策の充実	0.24	0.27	-0.03	▼	1.28	1.34	-0.06	▼
12 交通安全対策の充実	0.26	0.31	-0.05	▼	1.15	1.26	-0.11	▼
13 消費生活相談の充実	0.08	0.06	0.02	△	0.61	0.82	-0.21	▼
14 地震・台風などの災害対策の充実	-0.10	-0.13	0.03	△	1.28	1.39	-0.11	▼
15 地域医療対策の充実	-0.23	0.01	-0.24	▼	1.43	1.45	-0.02	▼
16 健康づくりの推進	0.28	0.39	-0.11	▼	0.83	0.88	-0.05	▼
17 子育て支援対策の充実	0.25	0.36	-0.11	▼	1.01	0.98	0.03	△
18 高齢者福祉対策の充実	0.05	0.11	-0.06	▼	1.17	1.12	0.05	△
19 障害者福祉対策の充実	0.08	0.14	-0.06	▼	1.05	0.99	0.06	△
20 ごみの収集・処理対策の充実	0.65	0.67	-0.02	▼	1.18	1.23	-0.05	▼
21 資源のリサイクル対策の充実	0.50	0.51	-0.01	▼	1.00	1.10	-0.10	▼
22 川や山などの自然環境の保全	0.42	0.20	0.22	△	0.99	1.02	-0.03	▼
23 学校教育の充実	0.30	0.34	-0.04	▼	1.22	1.22	0.00	-
24 高校・高等教育の充実	0.23	0.30	-0.07	▼	1.13	1.11	0.02	△
25 生涯学習の充実	0.17	0.24	-0.07	▼	0.64	0.65	-0.01	▼
26 スポーツの振興	0.31	0.29	0.02	△	0.59	0.49	0.10	△
27 文化財の保存・活用	0.30	0.30	0.00	-	0.60	0.61	-0.01	▼
28 文化・芸術活動の振興	0.24	0.28	-0.04	▼	0.51	0.54	-0.03	▼
29 地元中小企業の支援	-0.24	-0.11	-0.13	▼	1.08	0.88	0.20	△
30 地場産業の振興	-0.16	-0.06	-0.10	▼	1.06	0.95	0.11	△
31 農林水産業の振興	-0.12	-0.05	-0.07	▼	0.96	0.89	0.07	△
32 観光の振興	-0.11	-0.01	-0.10	▼	0.76	0.70	0.06	△
33 企業誘致、雇用の確保	-0.54	-0.27	-0.27	▼	1.36	1.12	0.24	△
34 市政に関する情報提供や情報公開	0.01	0.08	-0.07	▼	0.93	0.92	0.01	△
35 市政への市民参加の推進	-0.03	0.00	-0.03	▼	0.70	0.66	0.04	△
36 健全な財政運営や行政改革の推進	-0.15	-0.13	-0.02	▼	0.94	0.98	-0.04	▼
37 広域行政・広域連携の推進	-0.06	-0.02	-0.04	▼	0.67	0.63	0.04	△
38 市民サービスの充実	-0.01	0.02	-0.03	▼	0.92	0.87	0.05	△
39 地域情報化(ICT)の推進	-0.02	0.05	-0.07	▼	0.52	0.44	0.08	△
40 男女共同参画の推進	0.05	0.10	-0.05	▼	0.38	0.37	0.01	△
41 在住外国人との交流や国際交流の推進	0.02	0.00	0.02	△	0.26	0.30	-0.04	▼
42 市民団体やNPOなどの育成	0.05	0.03	0.02	△	0.34	0.40	-0.06	▼
43 地域のコミュニティ活動に対する支援	0.04	0.06	-0.02	▼	0.51	0.45	0.06	△

【満足度・重要度の高いもの・低いもの】

①満足度

●高いもの

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	1 幹線道路の整備 (国道・県道など) (0.73)	20 ごみの収集・処理対策の充実 (0.65)	4 上下水道の整備・浄化槽設置促進 (0.57)	10 消防・防災体制の充実 (0.51)	21 資源のリサイクル対策の充実 (0.50)
策定時 (前回)	1 幹線道路の整備 (国道・県道など) (0.91)	20 ごみの収集・処理対策の充実 (0.67)	4 上下水道の整備・浄化槽設置促進 (0.63)	10 消防・防災体制の充実 (0.57)	21 資源のリサイクル対策の充実 (0.51)

●低いもの

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	33 企業誘致、雇用の確保 (-0.54)	8 バス交通網の整備 (-0.40)	9 交通結節機能の充実 (-0.40)	29 地元中小企業の支援 (-0.24)	15 地域医療対策の充実 (-0.23)
策定時 (前回)	33 企業誘致、雇用の確保 (-0.27)	8 バス交通網の整備 (-0.19)	14 地震・台風などの災害対策の充実 (-0.13)	36 健全な財政運営や行政改革の推進 (-0.13)	29 地元中小企業の支援 (-0.11)

②重要度

●高いもの

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	15 地域医療対策の充実 (1.43)	33 企業誘致、雇用の確保 (1.36)	14 地震・台風などの災害対策の充実 (1.28)	11 防犯対策の充実 (1.28)	10 消防・防災体制の充実 (1.26)
策定時 (前回)	15 地域医療対策の充実 (1.45)	14 地震・台風などの災害対策の充実 (1.39)	10 消防・防災体制の充実 (1.34)	11 防犯対策の充実 (1.34)	12 交通安全対策の充実 (1.26)

●低いもの

	1位	2位	3位	4位	5位
今回	41 在住外国人との交流や国際交流の推進 (0.26)	42 市民団体やNPOなどの育成 (0.34)	40 男女共同参画の推進 (0.38)	6 まち並み・景観の整備 (0.48)	5 都市公園の整備 (0.48)
策定時 (前回)	41 在住外国人との交流や国際交流の推進 (0.30)	40 男女共同参画の推進 (0.37)	42 市民団体やNPOなどの育成 (0.40)	5 都市公園の整備 (0.43)	39 地域情報化(ICT)の推進 (0.44)

【満足度と重要度の散布図による分析】

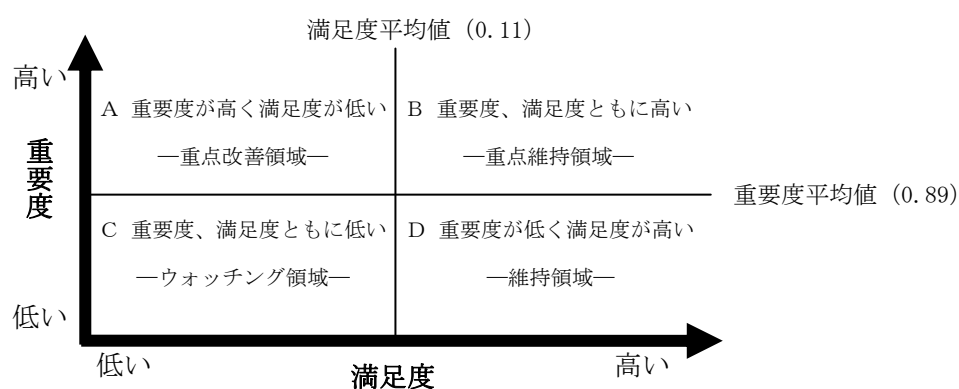
<分析の方法>

指数化した満足度と重要度の加重平均値をもとに、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し、43の施策についてグラフ化したものが次ページの散布図です。

重要度と満足度ごとの平均値（満足度 0.11、重要度 0.89）を基準にして、AからDの4つの性格を持つ領域に整理区分しています。

《散布図の見方》

図の上側であれば重要度が高く、右側であれば満足度が高いことを示しています。逆に、下側であれば重要度が低く、左側であれば満足度が低いことを示しています。



- A 重要度が高く満足度が低い〔重点改善領域〕
重要性の認識は高いものの十分な満足が得られておらず、施策の重点的な改善も含めた満足度を高めるための取り組みが必要な領域です。
- B 重要度、満足度ともに高い〔重点維持領域〕
重要性の認識が高く満足が得られており、現在の水準が低下しないように維持していくことが必要な領域です。
- C 重要度、満足度ともに低い〔ウォッチング領域〕
あまり重視されておらず、施策の目的や重要性を認知してもらう取り組みとともに、推移を注視しながら現状維持か、あるいは、あり方を含めて見直すべき領域です。
- D 重要度が低く満足度が高い〔維持領域〕
重要性の認識は低いものの満足が得られており、現状どおりの取り組みを進めるとともに、内容に応じては見直しが必要な領域です。

この調査は、「顧客満足度調査」の視点を行政施策の実施に取り入れようとするものです。

各種施策に対する市民の満足度や重要度を把握することにより、満足度が低い要因を分析し、市民の満足度を向上させるような施策を展開することを目的としています。

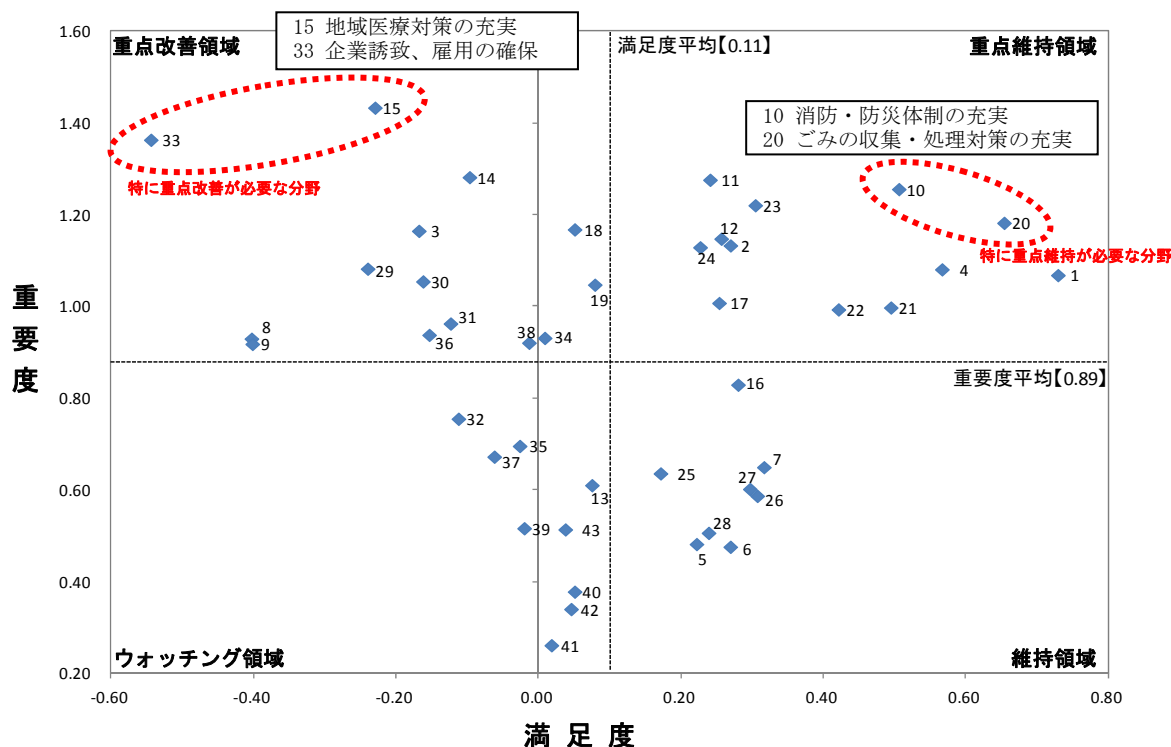
また、極めて厳しい財政状況の中で、市民要望を的確に把握しながら、効果的な行財政運営を進めていくため、相関図の傾向に着目しながら、施策の選択と集中による市政運営の参考とします。

なお、この調査は、施策を相対的に分類することにより、客観的な立場からの分析を容易にしようとするもので、施策の順位付けを行おうとするものではありません。

また、市民ニーズが低いとされた分野にも、法律に基づいて実施する施策や、将来を見据えて実行すべき施策、地域特有の課題や社会的弱者への対応、事業の緊急性等により行政サービスが必要不可欠とされる施策も多く、施策の着実な展開を図る必要があります。

満足度と重要度の散布図

【全体】



- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 幹線道路の整備（国道・県道など） | 23 学校教育の充実 |
| 2 地域の生活道路の維持・補修 | 24 高校・高等教育の充実 |
| 3 歩道の拡幅・段差の解消 | 25 生涯学習の充実 |
| 4 上下水道の整備・浄化槽設置促進 | 26 スポーツの振興 |
| 5 都市公園の整備 | 27 文化財の保存・活用 |
| 6 まち並み・景観の整備 | 28 文化・芸術活動の振興 |
| 7 快適な居住空間の整備 | 29 地元中小企業の支援 |
| 8 バス交通網の整備 | 30 地場産業の振興 |
| 9 交通結節機能の充実 | 31 農林水産業の振興 |
| 10 消防・防災体制の充実 | 32 観光の振興 |
| 11 防犯対策の充実 | 33 企業誘致、雇用の確保 |
| 12 交通安全対策の充実 | 34 市政に関する情報提供や情報公開 |
| 13 消費生活相談の充実 | 35 市政への市民参加の推進 |
| 14 地震・台風などの災害対策の充実 | 36 健全な財政運営や行政改革の推進 |
| 15 地域医療対策の充実 | 37 広域行政・広域連携の推進 |
| 16 健康づくりの推進 | 38 市民サービスの充実 |
| 17 子育て支援対策の充実 | 39 地域情報化（ICT）の推進 |
| 18 高齢者福祉対策の充実 | 40 男女共同参画の推進 |
| 19 障害者福祉対策の充実 | 41 在住外国人との交流や国際交流の推進 |
| 20 ごみの収集・処理対策の充実 | 42 市民団体やNPOなどの育成 |
| 21 資源のリサイクル対策の充実 | 43 地域のコミュニティ活動に対する支援 |
| 22 川や山などの自然環境の保全 | |

<分析の方法>

A 重要度が高く満足度が低い〔重点改善領域〕

「15 地域医療対策の充実」、「33 企業誘致、雇用の確保」は、特に重点的に改善することが必要な分野と捉えることができます。

Aの領域に位置付けられた分野

3 歩道の拡幅・段差の解消	29 地元中小企業の支援
8 バス交通網の整備	30 地場産業の振興
9 交通結節機能の充実	31 農林水産業の振興
14 地震・台風などの災害対策の充実	33 企業誘致、雇用の確保
15 地域医療対策の充実	34 市政に関する情報提供や情報公開
18 高齢者福祉対策の充実	36 健全な財政運営や行政改革の推進
19 障害者福祉対策の充実	38 市民サービスの充実

B 重要度、満足度ともに高い〔重点維持領域〕

「10 消防・防災体制の充実」、「20 ごみの収集・処理対策の充実」は、現在の水準が低下しないよう、特に重点的に維持していくことが必要な分野と捉えることができます。

Bの領域に位置付けられた分野

1 幹線道路の整備（国道・県道など）	17 子育て支援対策の充実
2 地域の生活道路の維持・補修	20 ごみの収集・処理対策の充実
4 上下水道の整備・浄化槽設置促進	21 資源のリサイクル対策の充実
10 消防・防災体制の充実	22 川や山などの自然環境の保全
11 防犯対策の充実	23 学校教育の充実
12 交通安全対策の充実	24 高校・高等教育の充実

C 重要度、満足度ともに低い〔ウォッチング領域〕

特に重要度、満足度のいずれもが低い施策は、該当するものはないという結果になっています。なお、「40 男女共同参画の推進」、「41 在住外国人との交流や国際交流の推進」、「42 市民団体やNPOなどの育成」などは、重要度が非常に低い回答となっており、こうした施策については、行政として、目的や必要性を市民に認知してもらう取組みも必要なものと考えられます。

Cの領域に位置付けられた分野

13 消費生活相談の充実	40 男女共同参画の推進
32 観光の振興	41 在住外国人との交流や国際交流の推進
35 市政への市民参加の推進	42 市民団体やNPOなどの育成
37 広域行政・広域連携の推進	43 地域のコミュニティ活動に対する支援
39 地域情報化（ICT）の推進	

D 重要度が低く満足度が高い〔維持領域〕

特に、重要度が低く満足度が高い施策については、該当するものはないという結果になっています。

Dの領域に位置付けられた分野

5 都市公園の整備	25 生涯学習の充実
6 まち並み・景観の整備	26 スポーツの振興
7 快適な居住空間の整備	27 文化財の保存・活用
16 健康づくりの推進	28 文化・芸術活動の振興

※重要度や満足度が平均値に近い施策については、回答の誤差を考慮した分析が必要であり、各領域に単純に分類することは難しいと考えられます。

【ニーズ度の分析】

重要度が高く、満足度が低い項目については、市民からの取組みニーズが高い分野と考えられます。そこで、

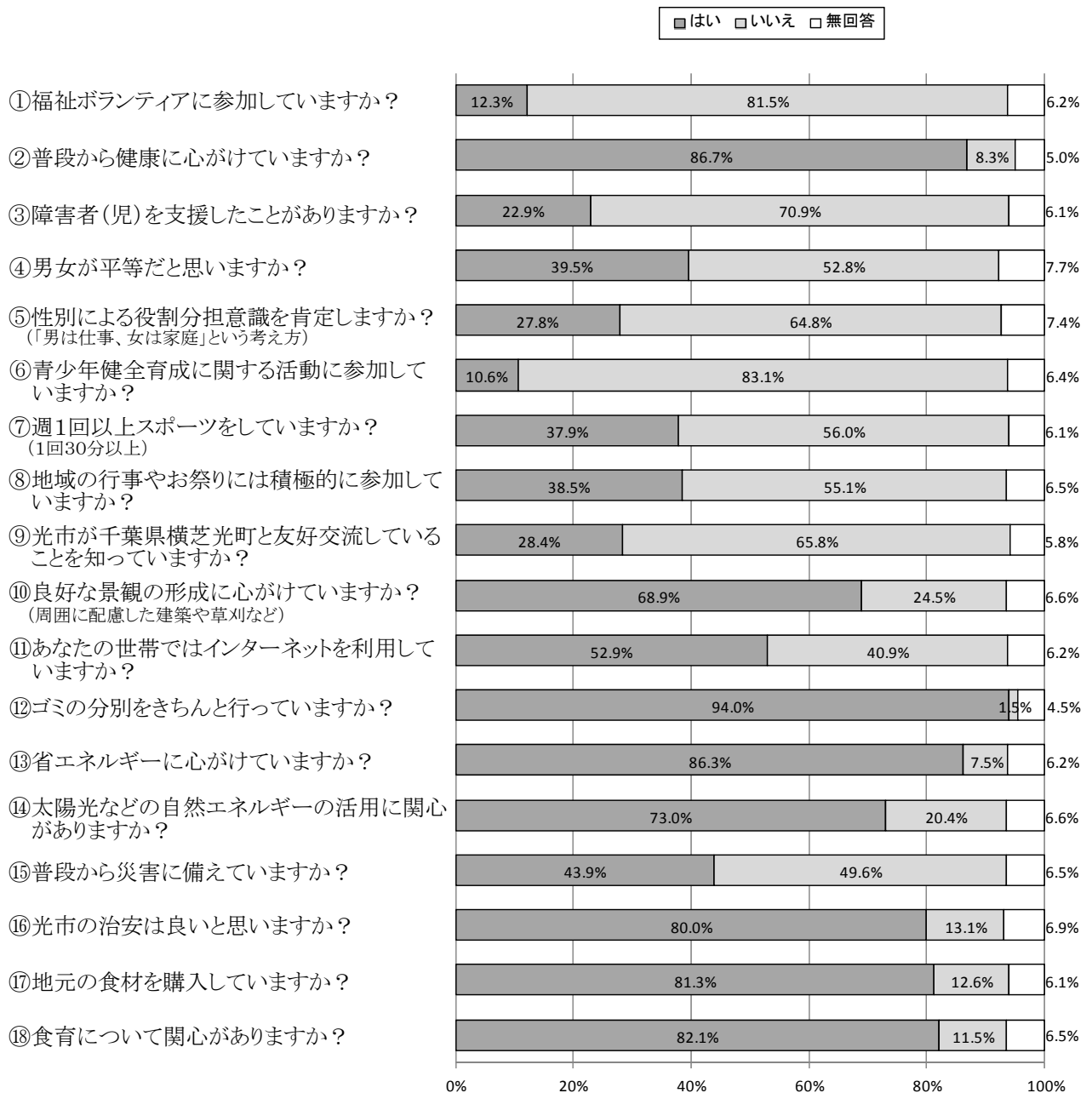
$$\text{ニーズ度} = \text{重要度} - \text{満足度}$$

とすると、上位 10 位までは次のようになります。

順位	今回	策定時（前回）
1	33 企業誘致、雇用の確保 (1.91 ) [前回 3 位]	14 地震・台風などの災害対策の充実 (1.51)
2	15 地域医療対策の充実 (1.66 ) [前回 2 位]	15 地域医療対策の充実 (1.45)
3	14 地震・台風などの災害対策の充実 (1.38 ) [前回 1 位]	33 企業誘致、雇用の確保 (1.39)
4	8 バス交通網の整備 (1.33 ) [前回 9 位]	3 歩道の拡幅・段差の解消 (1.11)
5	3 歩道の拡幅・段差の解消 (1.33 ) [前回 4 位]	36 健全な財政運営や行政改革の推進 (1.11)
6	29 地元中小企業の支援 (1.32 ) [前回 10 位]	11 防犯対策の充実 (1.07)
7	9 交通結節機能の充実 (1.32) [新設項目]	30 地場産業の振興 (1.01)
8	30 地場産業の振興 (1.22 ) [前回 7 位]	18 高齢者福祉対策の充実 (1.01)
9	18 高齢者福祉対策の充実 (1.12 ) [前回 8 位]	8 バス交通網の整備 (1.00)
10	36 健全な財政運営や行政改革の推進 (1.09 ) [前回 5 位]	29 地元中小企業の支援 (0.99)

7 日常生活における意識について

設問 27



《策定時（前回）との比較》

前回調査と比べると、「⑦週1回以上スポーツをしていますか？（1回30分以上）」で「はい」と答えた人が1.9ポイント、「⑤性別による役割分担意識（「男は仕事、女は家庭」という考え方）を肯定しますか？」で「いいえ」と答えた人が1.4ポイント（この項目は減少が改善）改善しています。

一方「⑧地域の行事やお祭りには積極的に参加していますか？」、「⑨光市が千葉県横芝光町と友好交流していることを知っていますか？」の項目に対して「はい」と答えた人の割合が大きく減少しています。

なお、新設の項目として、「⑭太陽光などの自然エネルギーの活用に関心がありますか？」、「⑮食育について関心がありますか？」については、それぞれ「はい」と答えた人は73.0%、82.1%となっています

項目	はい			いいえ		
	今回A	前回 (策定時)B	A-B	今回A	前回 (策定時)B	A-B
①福祉ボランティアに参加していますか？	12.3%	12.6%	-0.3	81.5%	84.1%	-2.6
②普段から健康に心がけていますか？	86.7%	88.6%	-1.9	8.3%	8.7%	-0.4
③障害者(児)を支援したことがありますか？	22.9%	27.3%	-4.4	70.9%	69.8%	1.1
④男女が平等だと思いますか？	39.5%	43.5%	-4.0	52.8%	53.1%	-0.3
⑤性別による役割分担意識(「男は仕事、女は家庭」という考え方)を肯定しますか？	27.8%	29.2%	-1.4	64.8%	66.9%	-2.1
⑥青少年健全育成に関する活動に参加していますか？	10.6%	11.8%	-1.2	83.1%	85.3%	-2.2
⑦週1回以上スポーツをしていますか？(1回30分以上)	37.9%	36.0%	1.9	56.0%	61.4%	-5.4
⑧地域の行事やお祭りには積極的に参加していますか？	38.5%	46.4%	-7.9	55.1%	50.7%	4.4
⑨光市が千葉県横芝光町と友好交流していることを知っていますか？	28.4%	37.4%	-9.0	65.8%	58.9%	6.9
⑩良好な景観の形成(周囲に配慮した建築や草刈など)に心がけていますか？	68.9%	69.6%	-0.7	24.5%	27.5%	-3.0
⑪あなたの世帯ではインターネットを利用していますか？	52.9%	56.0%	-3.1	40.9%	40.6%	0.3
⑫ゴミの分別をきちんと行っていますか？	94.0%	95.9%	-1.9	1.5%	1.2%	0.3
⑬省エネルギーに心がけていますか？	86.3%	90.1%	-3.8	7.5%	7.5%	0.0
⑭太陽光などの自然エネルギーの活用に関心がありますか？	73.0%	-	-	20.4%	-	-
⑮普段から災害に備えていますか？	43.9%	47.6%	-3.7	49.6%	49.8%	-0.2
⑯光市の治安は良いと思いますか？	80.0%	80.4%	-0.4	13.1%	16.2%	-3.1
⑰地元の食材を購入していますか？	81.3%	85.3%	-4.0	12.6%	11.4%	1.2
⑱食育について関心がありますか？	82.1%	-	-	11.5%	-	-

※⑤は減少が改善

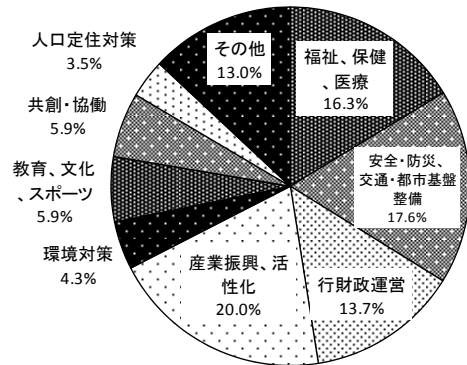
8 光市のまちづくりへの提言

設問 28

まちづくりへの提言では、302人の方から延べ461件のご意見・ご提言をいただきました。

意見・提言の内容の内訳は、下記のとおりです。

分野	件数	割合
福祉、保健、医療	75件	16.3%
安全・防災、交通・都市基盤整備	81件	17.6%
行財政運営	63件	13.7%
産業振興、活性化	92件	20.0%
環境対策	20件	4.3%
教育、文化、スポーツ	27件	5.9%
共創・協働	27件	5.9%
人口定住対策	16件	3.5%
その他	60件	13.0%
合計	461件	100.0%



【福祉、保健、医療に関する主な意見】

- ・ ウェイトトレーニングを義務化し、基礎体力の高い地域を目指す
- ・ 障害を持った方に対するやさしいまちづくり
- ・ 障害者（児）の支援団体、不登校等の支援環境の場の設置
- ・ 身体障害者の施設を設置
- ・ 老人ホームの建設誘致
- ・ 高齢者施設、子育て支援施設、病院を併設した公のケアハウスの整備
- ・ 牛島のデイサービスセンターの見直し
- ・ 高齢者宅に小学生や中学生が家庭訪問するなど異世代間の交流
- ・ 老人ホーム周辺に幼稚園や買物できる場所など、人が集う場所をつくる
- ・ お年寄り向けのお店に対する補助
- ・ 高齢者向けの学校など介護制度のサービスを気軽に利用できる体制を
- ・ 介護保険料の軽減
- ・ 温泉の複数化
- ・ 三島温泉健康交流施設「ゆーぱーく」は不要
- ・ ゆーぱーくへの買物の場等の併設や、各種体験などによる集客の工夫
- ・ 自然環境を活かして、子どもたちが笑顔で育つ光市であってほしい
- ・ 子ども達を守るだけでなく、きちんと常識を教える
- ・ 子どもの医療費サービスの充実（医療費無料化、期間延長など）
- ・ 病気の子どもたちを看る保育園の充実
- ・ 私立保育園の就園奨励金の増額を
- ・ 1才ぐらいから遊べる場所をもっと増やしてほしい
- ・ 子育てをしながら活躍できる機会をつくってほしい
- ・ 児童館やサンホームの充実

- ・光・大和両市立病院（医師、診療科など）の充実を
- ・市立病院を有効に活用できる方法の検討
- ・大和総合病院に良い医師を招き、全診療科を揃えて活用
- ・救急医療の充実を（移送時間の短縮、ヘリの活用など）
- ・旧大和町に開業医を
- ・市立病院の黒字化
- ・医療費を安くしてほしい
- ・検診の血液検査でエイズ検査などの実施を など

【安全・防災、交通、都市基盤整備に関する主な意見】

- ・広報にて台風による樹木倒壊などの注意喚起を
- ・知恵や協力による防災対策を願う
- ・災害時における国道188号、2号以外の交通方法の確立
- ・津波ハザードマップの早急な作成
- ・海拔表示板の設置を
- ・光駅周辺で子どもの非行が目立つ。警察や地域で注意を
- ・大和地区に街灯をもっと設置してほしい
- ・安心して暮らせるまちづくり
- ・市民一人ひとりが役目を認識し、犯罪や事故の無い市になること
- ・歩行や車の障害にならないよう道路沿いの生垣剪定や障害物の除去を
- ・室積地区の交通網整備（ぐるりんバスなど）
- ・ぐるりんバス等の交通の便を良くしてほしい
- ・バスの運賃の定額制、支払いにプリペイドカードの導入を
- ・市営バスと電車との連絡の改善を
- ・交通対策として乗り合いタクシーやマイクロバスなどの導入
- ・信号の連携を考え直してほしい
- ・学校回りの車の交通規制の実施
- ・公共施設や商店への安全な交通手段の確保
- ・高齢者の通院又は金融機関への送迎便の創設
- ・光駅付近で信号のないところでの右折は禁止
- ・大人の交通マナーが悪い
- ・岩田駅周辺に人が集える施設の整備
- ・岩田と三輪の広い場所に団地の造成
- ・電線の地中化をもっと広範囲で実施
- ・瀬戸風線の早期完成
- ・高齢者が歩きやすい平らな歩道整備を
- ・光市から北へ2号線に直結する道路を
- ・コバルトライン、茶臼山の整備拡張

- ・室積と浅江島田の街並み、道路等、市内の地域間で格差が有る
- ・島田川沿いや虹ヶ浜に遊歩道を造ってほしい
- ・グリーンベルトや自転車道、自転車専用レーンの設置を
- ・交通量の多い市道には、歩道の設置や拡幅をしてほしい
- ・光駅の北口に改札口を設ける
- ・虹ヶ丘から国道への踏切の改善
- ・冠山総合公園にはお金を収益を上げる取組みを
- ・冠山総合公園と冠天満宮をともにアピール
- ・オートキャンプ場にキャンピングトレーラーを置いてみては
- ・都市公園等の整備・保全に地域社会との連携を
- ・子どもたちが安心して集える公園を整備
- ・スポーツ公園の整備・充実
- ・海浜公園を作ってほしい
- ・伊藤公記念公園の遊具改善を
- ・上下水道料金の見直し
- ・新たな波止場の建設
- ・島田川の土手を高くしてほしい
- ・ヨットハーバーの建築 など

【行財政運営に関する主な意見】

- ・市民目線の市政を
- ・旧大和町に住んでいる人達のことを考えて
- ・足で歩き、目で見、市民の声を聞いてまちづくりを行って
- ・光市が魅力的と思えるようなまちづくり
- ・ハコモノを作るのは止めてほしい
- ・温故知新の精神で新しい物、新しい事にチャレンジ
- ・市からの通知などは大きい字で簡易な表現で
- ・光市民で良かったと思えるようなサービスを
- ・強い人の味方にならず、弱者の意見に耳を傾ける市政を
- ・笑顔のたえない光市と市民にしてほしい
- ・「便利」を求めることより、『ふるさと』を感じる地に
- ・税金を有効に使ってほしい
- ・合併したことに意義が見出せるような、目に見えた生活の向上やサービスを
- ・周南合併をして行政の効率化を図る
- ・「光市」という名前が好きなので残って嬉しい
- ・市の広報は月に1回でよい
- ・市政など情報の発信力の強化を
- ・光市の住みやすさの度合いを示してほしい

- ・ 独居老人宅への情報の提供体制を強化
- ・ 市民税の廃止や国保税の軽減
- ・ 住民税、下水道料金が他市に比べて高すぎる
- ・ 市の借金や無駄を削減し、財政の健全運営を
- ・ 外郭団体の民間譲渡
- ・ 市がすべきこと、民間に任せることの仕分けを明確に
- ・ 市長の自宅送迎、パンフレット等の全世帯配布、参加者が少ない集会の見直しを
- ・ 行政改革を強力に推進してくれるリーダーを市外から募集する
- ・ 今ある施設などの入園料見直しを
- ・ 人員の合理化、多能工化
- ・ 優秀な中堅、若手職員による委員会や部署を設置
- ・ 水道局職員の企業手当（業務手当）を廃止
- ・ 市役所の見学会の開催
- ・ 公共施設の管理維持に高齢者の力を
- ・ 本庁、福祉（あいぱーく）と教育委員会が別々で不便
- ・ 市職員に対する苦情係の新設
- ・ 市職員の意識改革が必要
- ・ 市職員はもっと地域経済に目を向けて
- ・ 苦情などに速やかな対応を
- ・ 職員が時間中に喫煙するのはどうか
- ・ 公務員の給料を下げる
- ・ 無駄な残業はしないこと（第三者による監査も）
- ・ 市議会議員の活動がはっきりと解らない。何に取り組むかビジョンを示すこと
- ・ 議員と住民の積極的対話を望む
- ・ 市議会議員削減と議員年金の廃止

【産業振興、活性化に関する主な意見】

- ・ 農業漁業の振興によつての地域活性化
- ・ 地産地消を進め、子育ての一環として食育に力を入れる
- ・ 米作りを会社組織にして生きがいのある農業の実現
- ・ 地元産の野菜やお米を買える販売所を増やす
- ・ 農地の貸借のシステムの構築を
- ・ 農村に目を向け、環境の良い豊かな農村作りの指導等を願う
- ・ 漁協や農家等と連携し、室積に里の厨のような施設を
- ・ 海の近くにありながら魚が高すぎる
- ・ 光市のブランド化、ブランド品の開発
- ・ 若い人、働きたい人に雇用を
- ・ 企業誘致し、新卒者の採用はもちろん、Uターンした若者を定期的に雇用

- ・ソフトパークの空き地の活用
- ・大手企業の見学会
- ・起業への援助
- ・大企業ばかり支援しないで、中小企業を応援して
- ・商業施設の誘致、充実
- ・核となる商店街をつくってほしい
- ・各商業店舗は駐車場の確保を
- ・忘年会は市内の飲食店を利用しよう運動の実施
- ・光市の自然環境を活かし地域発展に考慮すべき
- ・工業、商業、農林水産業などに力を入れた特色あるまちづくり
- ・ゆるキャラなどで光市の良い所をPR
- ・駅の周辺の活性化
- ・下松市を見習って元気なまちに
- ・全国「光」大会のような、光をテーマにした大会を実施
- ・B級グルメでまちおこし
- ・海や温泉を活用したまちづくり
- ・観光コースの作成（伊藤公、里の厨、室積、冠山総合公園、回天、明治維新）
- ・リゾートホテルなど海・山を活かした観光を
- ・マラソンやウインドサーフィン大会など人（若者含む）が集まるイベントや祭の開催
- ・海水浴場への集客対策
- ・官民協業で光市のPR及びそれに伴う観光立市を
- ・観光資源の整備・活用
- ・ベビーカーで歩き楽しめる生活と観光が一体となったまちづくり
- ・農家民宿等のような観光に力を入れる
- ・島田川の桜を大切にし、にぎわいの創出を
- ・小さなふれあい動物園や魚ふれあいプールをつくる
- ・田舎の小高い山などに桜を植えて集客を
- ・海や山などを活用した新しい観光の取組み など

【環境対策に関する主な意見】

- ・自然エネルギーを活用する都市をつくる
- ・市の遊休地を太陽光発電施設として企業に貸与しては
- ・伊保木海岸への風力発電の設置
- ・自然をベースにした住環境を整え、心の豊かさを重視した生活環境を
- ・現在の環境を維持する
- ・根幹の自然を大切にすることが市民に浸透する取組みを
- ・市民全員参加による美化運動の推進
- ・ポイ捨てに対する罰金制度の導入

- ・ 四半期に一度の清掃活動（市職員の積極参加）
- ・ 浄化槽清掃料金の値下げ、回数を減らす
- ・ 川の汚れ、ゴミの散乱や草木の伸び放題等の解決
- ・ 野良犬、野良猫の捕獲、飼い犬のフンの処理について指導
- ・ 光駅北側の環境整備（法面に草木が伸び放題）
- ・ ごみの処理対策について、全ての物品を収集してほしい
- ・ ごみの分類が難しい など

【教育・文化・スポーツに関する主な意見】

- ・ 心を豊かに育てるのは幼少期からの習慣が大切
- ・ 食育では花や作物を育てる喜びを教え、郷土愛を育てること
- ・ 教育の充実（特色を出す）
- ・ 学校の建替えを
- ・ 保育・授業参観を市民ができるように
- ・ 強い子どもを育てるにはパンよりも米
- ・ 小学校の2学期制をやめてほしい
- ・ 薬品会社の協力を得て、薬学部のある大学誘致
- ・ 研究・開発職の職場、大学の設置など、知財を光市内に留める取組みを
- ・ 通学路の危険箇所を早急に対応すべき
- ・ 子どもたちの通学路を明るく
- ・ 学生の登下校を見守るパトロールの強化
- ・ 文化・芸術分野における文化活動の推進
- ・ 子ども達と高齢者が接する機会を増やし歴史や文化などの承継を
- ・ 市内に市民球場を作って、スポーツの町に
- ・ 大人の習い事にもっと取り組んでほしい
- ・ 図書館の施設や蔵書の充実・カフェの併設
- ・ 図書館の本を市民から寄付を募り、古くなった本は、施設又はバザーに など

【共創・協働に関する主な意見】

- ・ 若者がもっと積極的に参加できる行事を増やす（光市外からの参加も）
- ・ 市長、市議会議員との意見交換の場を持つ
- ・ 市民大学など、まちづくりの分野別の勉強会や研修を実施
- ・ 施設の整備などにもっと市民参加を
- ・ 老若男女問わず参画出来る行事を多く企画する
- ・ 定年後の人材を活かしたまちづくり
- ・ 子どもから大人まで心と力を合わせてよい光市を
- ・ 遊び場、学びの場として、大人、子ども問わず集まれる場を。気軽に声をかけあえる町に
- ・ ボランティアに依存しすぎでは

- ・クリーンアップのとき、清掃場所は自治会に任せてほしい
- ・地域のお祭りなどに支援を
- ・市と自治会の連携強化（特に自主防災）
- ・自治会などのイベントや会議が多いので、統合する
- ・公民館をもっと充実してほしい
- ・公民館活動や地域の伝統文化（祭り等）などを子供たちに伝承できる体制を
- ・地域づくり支援センターにエレベーターを設置して、活動拠点としての活性化
- ・人のつながりを大切にしたい、近所で協力してできる行事をつくる
- ・隣近所同士が助け合う など

【人口定住対策に関する主な意見】

- ・とにかく人口を増やすこと
- ・室積に人を呼ぶ方法の検討を
- ・県外の人を招待したくなる施設
- ・医療面（サービス）の充実が光市への定住につながる
- ・空き家の活用など過疎化対策を行う
- ・光市の発展を願うなら、もっと住み良くする努力を。良い土地ほど、安くする
- ・若い人が生活しやすい、定着のできる市政を望む
- ・未婚者の縁結びを積極的に実施
- ・市の主催のイベントによる若者の出合いの場の創出
- ・働く場所が多くあり若い人達が光市に残っていただける環境を作ること
- ・若者定住策として市の中心市街地を發展させ、買物や遊びを市内で など

【その他の意見】

- ・アンケートに市民の目線でわかりやすい言葉を
- ・アンケートのフィードバックを
- ・年代や性別によって、質問事項を変える方が答えやすい
- ・アンケートや選挙をネット化してほしい
- ・アンケートの結果の反映を
- ・若者はこのようなアンケートをしても市政に反映されないとと思っている
- ・市長や市議は初心を忘れずに活動してほしい
- ・市議議員は、市民の立場に立った仕事を
- ・上関原発について、市民の声を直接聞く機会を増やす
- ・原発反対
- ・伊方原発を廃止するよう、求めること
- ・市として上関原発に反対を
- ・誰でも入れる大きなお墓を光市で建てて欲しい など

参 考

(市民アンケート調査票)

光市まちづくり市民アンケート

～ やさしさあふれる「わ」のまち ひかり の実現に向けて～

あなたの声をお聞かせください



調査のお願い

日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

市では、平成24年3月に、平成28年度までの5年間を見据えたまちづくりの指針となる「光市総合計画後期基本計画」を策定し、『やさしさあふれる「わ」のまち ひかり』の実現に向けた取組みを進めています。

このアンケートは、皆様が日ごろ感じておられることをお聞きすることで、総合計画の進捗状況や、まちづくりを進めていく上での市民意識の変化などを把握するとともに、市の取組みを評価・検証し、改善につなげていくために実施するものです。

なお、アンケートは、18歳以上の市民の皆様の中から2,000人の方を無作為に選んで、調査票をお送りしています。集計結果は公表しますが、個人に関わる情報が公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本アンケートの趣旨をご理解の上、ご協力をお願いします。

平成24年11月

光市

<問合せ・連絡先>

政策企画部 企画調整課 企画係 担当：西村
TEL：0833-72-1400（代表）
FAX：0833-72-1436



設問5 市内に、別居している親（配偶者の親を含む）または子の世帯がありますか？

- ① 親の世帯がある ② 子の世帯がある ③ どちらもある ④ どちらもない

設問6 市外に、別居している親（配偶者の親を含む）または子の世帯がありますか？

- ① 親の世帯がある（市・町） ② 子の世帯がある（市・町）
③ どちらもある（市・町） ④ どちらもない

★ 次の設問7は、**設問5および6で、「①」「②」「③」のいずれかを選んだ方のみ**お答えください。

設問7 今後同居の意向がありますか？

- ① 意向がある（自分の家に同居・相手の家に同居） → **設問8へ**
② 意向がない → **設問9へ**
③ 同居したくてもできない（理由） → **設問10へ**

★ 次の設問8は、**設問7で「①」と回答した方のみ**お答えください。

設問8 同居する理由は何ですか？ <あてはまるものすべてに○印>

- ① 家族が多いと楽しいから ② 住居に余裕スペースがあるから
③ 親（または自分）の老後・介護が心配だから
④ 家事や育児を助け合えるから ⑤ 経済的に節約できるから
⑥ 距離が近いから ⑦ 特に理由は無い
⑧ その他（具体的に）

★ 次の設問9は、**設問7で「②」と回答した方のみ**お答えください。

設問9 同居しない理由は何ですか？ <あてはまるものすべてに○印>

- ① それぞれの生活を大切にしたいから ② 住居に余裕スペースがないから
③ 相手が他の親族と同居しているから ④ 経済的に負担になるから
⑤ 距離が遠いから ⑥ 特に理由は無い
⑦ その他（具体的に）



設問 14 あなたが市民活動に取り組みやすくなるためには何が必要ですか？

< 3 つまでに〇印 >

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| ① 参加する時間の確保 | ② NPOやボランティアの情報 |
| ③ 機材や活動資金の確保 | ④ 活動を一時的に体験できる場や参加する機会の確保 |
| ⑤ 専門家の助言 | ⑥ 市民活動の社会的な信用 |
| ⑦ 活動を必要とする人や施設の情報 | ⑧ 活動のための事務所や会合の場所の確保 |
| ⑨ 技術、知識、資格を習得するための研修 | ⑩ 活動中の事故の補償制度 |
| ⑪ いっしょに活動する仲間の確保 | ⑫ 市民活動への職場等の理解 |
| ⑬ その他 (具体的に) | |

設問 15 あなたは、地域の自治会や公民館活動に参加していますか？

< 1 つだけに〇印 >

- ① いつも参加している ② 時々参加している ③ 参加していない

3 市政への市民参加について

設問 16 あなたは、市政に関心がありますか？ < 1 つだけに〇印 >

- | | |
|-------------|-------------|
| ① たいへん関心がある | ② まあまあ関心がある |
| ③ あまり関心がない | ④ まったく関心がない |
| ⑤ わからない | |

設問 17 市民の意見がまちづくりに反映されていると思いますか？ < 1 つだけに〇印 >

- | | |
|----------------|---------------|
| ① よく反映されている | ② まあまあ反映されている |
| ③ どちらともいえない | ④ あまり反映されていない |
| ⑤ まったく反映されていない | ⑥ わからない |

設問 18 あなたが市政に意見を言う機会や手段、方法に満足していますか？

< 1 つだけに〇印 >

- | | |
|-------------|--------------|
| ① 非常に満足 | ② どちらかといえば満足 |
| ③ どちらともいえない | ④ どちらかといえば不満 |
| ⑤ 非常に不満 | ⑥ わからない |



次のページへおすすみください

4 住みよさ・愛着感について

設問 19 総合的に見て、光市は住みよいまちですか？ <1つだけに○印>

- ① 住みよい
- ② まあまあ住みよい
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり住みよいとはいえない
- ⑤ 住みにくい

設問 20 あなたは、光市を「自分のまち」として愛着を感じますか？
<1つだけに○印>

- ① 感じている
- ② 感じていない
- ③ どちらともいえない

設問 21 あなたは今後も光市で暮らしたいですか？ <1つだけに○印>

- ① ずっと光市で暮らしたい →設問 22 へ
(いったん市外に出ても光市に戻ってきたい場合も含む)
- ② 市外で暮らしたい →設問 23 へ
- ③ どちらともいえない →設問 24 へ

★ 次の設問 22 は、設問 21 で「①」と回答した方のみお答えください。

設問 22 光市で暮らしたい理由は何ですか？ <あてはまるものすべてに○印>

- ① 家・土地があるから
- ② 地域・人に愛着があるから
- ③ 日常生活が便利だから
- ④ 居住環境がよいから
- ⑤ やりたい仕事があるから
- ⑥ 通勤・通学に便利だから
- ⑦ 充実した余暇・趣味が楽しめるから
- ⑧ その他 (具体的に)
- ⑨ 特に理由は無い

★ 次の設問 23 は、設問 21 で「②」と回答した方のみお答えください。

設問 23 市外で暮らしたい理由は何ですか？ <あてはまるものすべてに○印>

- ① 家・土地が取得しにくいから
- ② 地域・人になじめないから
- ③ 日常生活が不便だから
- ④ 居住環境がよくないから
- ⑤ やりたい仕事がないから
- ⑥ 通勤・通学に不便だから
- ⑦ 充実した余暇・趣味が楽しめないから
- ⑧ その他 (具体的に)

5 光市の強みと弱みについて

設問24 光市の強み（誇れるもの、他の都市に負けていないと思うもの）は何だと思えますか？ <3つまでに○印>

- ① 海・山・川などの自然環境が守られている
- ② 気候や景観、水などの住環境がよい
- ③ 医療・福祉施設やサービスが充実している
- ④ 子育て支援サービスが充実している
- ⑤ 買物や外食が便利である
- ⑥ 道路や公園などの都市基盤が整っている
- ⑦ 交通の便がよい
- ⑧ 公共施設が充実している
- ⑨ 子どもの教育内容や教育環境がよい
- ⑩ 史跡や文化財が大切に継承されている
- ⑪ 資源やリサイクル対策が充実している
- ⑫ 消防・防災体制が整備されている
- ⑬ 治安や子どもたちの安全が守られている
- ⑭ 地域での人間関係がよい
- ⑮ NPOなどの市民活動が活発である
- ⑯ その他（具体的に

)

設問25 光市の弱み（まちの問題点、他の都市より劣っていると思うもの）は何だと思えますか？ <3つまでに○印>

- ① 海・山・川などの自然環境が守られていない
- ② 気候や景観、水などの住環境がよくない
- ③ 医療・福祉施設やサービスが充実していない
- ④ 子育て支援サービスが充実していない
- ⑤ 買物や外食が不便である
- ⑥ 道路や公園などの都市基盤が整っていない
- ⑦ 交通の便がよくない
- ⑧ 公共施設が充実していない
- ⑨ 子どもの教育内容や教育環境がよくない
- ⑩ 史跡や文化財が大切に継承されていない
- ⑪ 資源やリサイクル対策が充実していない
- ⑫ 消防・防災体制が整備されていない
- ⑬ 治安や子どもたちの安全が守られていない
- ⑭ 地域での人間関係がよくない
- ⑮ NPOなどの市民活動が活発でない
- ⑯ その他（具体的に

)



6 市政に対する評価と今後への期待

設問 26 以下の43項目について、満足度と重要度をお答えください。回答例にならって、これまで進めてきたまちづくりについての「満足度」と、これからの取組みを進めていく上での「重要度」のそれぞれについて、今のお気持ちに最も近い番号を1ずつ選んで○印をつけてください。

	満足度					重要度						
	満足	やや満足	どちらかといえば満足	やや不満	不満	重要	どちらかといえば重要	どちらかといえば重要でない	重要でない	わからない		
回答例 ○○の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	
基盤整備	1 幹線道路の整備（国道・県道など）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	2 地域の生活道路の維持・補修	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	3 歩道の拡幅・段差の解消	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	4 上下水道の整備・浄化槽設置促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	5 都市公園の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	6 まち並み・景観の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	7 快適な居住空間の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	8 バス交通網の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	9 交通結核機能 ^{※1} の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
安全・安心・防災	10 消防・防災体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	11 防犯対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	12 交通安全対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	13 消費生活相談の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
福祉・保健・医療	14 地震・台風などの災害対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	15 地域医療対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	16 健康づくりの推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	17 子育て支援対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	18 高齢者福祉対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
環境	19 障害者福祉対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	20 ごみの収集・処理対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	21 資源のリサイクル対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	22 川や山などの自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6

		満足度					重要度					
		満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	重要	重要	どちらかというところ	どちらでもない	どちらかというところ	重要でない
教育・文化	23 学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	24 高校・高等教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	25 生涯学習の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	26 スポーツの振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	27 文化財の保存・活用	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	28 文化・芸術活動の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
産業	29 地元中小企業の支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	30 地場産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	31 農林水産業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	32 観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	33 企業誘致、雇用の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
行政運営	34 市政に関する情報提供や情報公開	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	35 市政への市民参加の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	36 健全な財政運営や行政改革 ^{※2} の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	37 広域行政 ^{※3} ・広域連携の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	38 市民サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
その他の活動	39 地域情報化 ^{※4} （ICT）の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	40 男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	41 在住外国人との交流や国際交流の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	42 市民団体やNPO ^{※5} などの育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6
	43 地域のコミュニティ活動に対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6

【設問 26 の用語の説明】

- ※1 交通結節機能 徒歩、自転車や自動車、バス、電車などの複数の交通手段が集まり、相互に乗り換えることができる機能
- ※2 行政改革 行政を社会経済情勢に適応したものに換えること
- ※3 広域行政 1つの市町村を越えた広い区域を単位とする行政のこと
- ※4 地域情報化 情報基盤や各種情報提供システムなどを整備し、市民生活や行政サービス、学校教育などに役立てること（「ICT」とは「情報通信技術」のこと）
- ※5 NPO 民間の非営利組織



